新京日日新聞
夕刊　九月十二日
本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓五拾錢 廣告料金 普通 一行貳圓五拾錢 特別 一行五圓
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話 編輯局專用(3)三二〇五 營業局專用(3)三三〇〇
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越內之介

上海戰勃發以來 支那側戰死三萬、負傷二萬

豫想外に被害甚大の見込み

【上海十一日發國通】上海戰勃發以來およそ一ケ月、この間わが陸海空軍の活躍による敵の戰死傷者數は豫想外の數に達し、信ずべき調査によると、戰死者は三萬を下らず、負傷者は凡そ二萬を超えてゐる、現在共同租界各病院に四千、フランス租界に三千の負傷兵が收容され、フランス租界綜合醫科大會の如きは負傷兵で溢れ病院のベランダを病室代りに使用してゐる有樣である、このほか南市にも相當數に上る負傷兵が收容され、既に南京、杭州等に送られた者も多數に上り退院者少なきこと、負傷兵よりも戰死の多きことは特に目立つてゐる

皇軍大同に進擊し

空軍呼應して敵陣を猛爆

【陽高十二日發國通】皇軍部隊の疾風の如き大同進擊に備へんものと支那軍は平地泉、太原方面より續々大同に部隊を集結しつゝあるといはれるが、わが航空部隊は連日前後數十回にわたり聚樂堡以西の支那軍陣地および大同方面を爆擊し、地上部隊の進出を容易ならしめ且つ敵に多大の損害を與へた

北倉一帶の高地を占領

【長辛店十二日發國通】わが空爆と砲擊の掩護の下に十一日午後四時四十五分中山部隊は勇躍前進を開始し、楊子崗北倉高地の鮫瞼に突擊、天險を利して頑强に抵抗しつゝある山頂の敵陣地に斬込み、壯烈なる肉彈戰を展開した、同七時廿五分同高地を完全に占領した、敵の遺棄死體約二百

大生部隊長戰死

【陽高十一日發國通】わが〇〇部隊は十日陽高を出發、猛激戰の後十一日午後一時四十三分聚樂堡の敵陣地を完全に占領した、わが軍は潰走する敵を追つて大同方面に追擊中この戰鬪において大生部隊長は名譽の戰死をとげた

弱勢ながらも

支那機一、二機我陣地を空襲

【上海十一日發國通】敵の空軍は最近再びわが陣地に連日夜襲を試みてゐるが、常に一機或は二機にとゞまり、爆擊も大した威力を示さずに終つてゐる、敵空軍はわが海軍航空部隊及び地上部隊の活躍により現在迄に擊墜または爆破されしもの百四十機に達し、その他格納庫諸共爆破されたものも相當あり、支那空軍には使用し得る總數三百機乃至三百五十機と推定されてゐるが、その中三分の二以上が完全に擊墜されたわけである、しかして支那空軍は

一、すべて外國製で且つ國內に機體修理工場がないので破損機を修理し得ない
二、各國製を混用せるため爆擊等も一種類の爆彈が盡きると他のものを使用し得ず、また部分品の缺乏を來してゐる
三、爆彈の在庫數が激減しつゝある
四、わが支那艦船交通遮斷により燃料補給に困難を來してゐる

等の事實より非常な苦境に陷つてゐる、士氣も振はず杭州においては出動命令に應ぜず銃殺された飛行將校もあり、支那空軍の力もこゝ一、二ケ月間とみられる、なほ來襲する敵機が常に一、二機であることは有力なる空軍據點を破壞されて、飛行機の集結困難な事とわが爆擊をおそれてゐることを物語つてゐるものである

笑止な支那軍の士氣振興策

大戰艦鹵獲者に賞金五萬元

【吳淞十一日發國通】〇〇部隊本部に收容されてゐる敵捕虜兵の言によれば、支那側では日本將兵を逮捕する者および日本軍銃器、彈藥の鹵獲者には左の如き莫大なる賞金を與へる旨軍長より各將兵に通告し、もつて軍の士氣振興に努めてゐるといはれる

大戰艦 五萬元
小戰艦 一萬元
飛行機 一千元
裝甲車、タンク 五百元
砲一門 四百元
迫擊砲 四百元
重機關銃一挺・輕機關銃 八十元 五十元
步兵銃、拳銃各一挺 五元
小銃彈一千個 十元
砲彈一發 五元
兵一名捕虜せる者 廿元
間諜一名 五十元
將校一名 五百元

上海の我が第一線 廟行方面へ進出

敵は棄鉢的に抵抗

【上海十一日發國通】連夜にわたり敵の必死の逆襲を退け〇〇部隊は晝夜を分たず猛擊をもつて全線にわたり進擊を續けてゐるが、十日夜田上部隊は吳家宅、莊家場を確保しさらに十一日朝先頭部隊は早くも楊行鎭に迫り一擧にこれを陷れんと猛烈な進軍を開始すれば勇猛石井部隊は廟村包圍の態勢をとつて攻擊を開始し、砲聲殷々として壯烈を極めてゐる、楊行鎭の要地に據る敵陣をはじめ前線の敵兵はわが軍と督戰隊との双方より挾まれ退くに退かれず、今は棄鉢的態度で頑强に抗戰を續けてゐるが、一糸亂れぬわが軍の攻擊に楊行鎭、廟村の要害の占據も目睫に迫つてゐる

呆れはてた支那軍戰報

U・P特派員語る

【東京國通】U・P上海支局員ロバート・ビルコス氏は歸米の途東京に立ち寄つたが、十一日上海の戰況につき次の如く語つた

支那軍は着々日本軍に包圍されてゐるから最早退却以外に方法はないであらう、また支那側は餘りに虛僞の戰勝を發表するため痛く外國人の同情を失つてゐる、もと／＼戰報には時に多少の誇張あるのは免かれ得ぬところであるが、支那軍の戰報に至つては實に虛僞も甚しく實際敗退せる場合でも反對に勝利を發表し、また何等戰鬪の行はれざる地點において勝利を得たりと發表せるが如きことは一再に止まらない、現に余はある時日本の一參謀將校と親しく山碼頭を視察したことがあるが、この時も支側は該碼頭を占領せりと麗々しく發表してゐたやうな始末である

支那軍の非行

井戸や池に細菌 青酸加里等投入

【東京國通】十一日上海より外務省着電によれば、吳淞、羅店鎭方面の支那軍は當地方の軍用飮料水となるべき井戸や池に細菌又は青酸加里等を投入して逃亡した形跡がある、かゝる非人道的行爲は上海戰線のみならず北支でも同樣の事實がある由である

鷹森部隊中にコレラ患者發生

【上海十一日發國通】軍當局談＝寶山城を占領し當地附近に待機してゐた鷹森部隊員中にコレラが發生した、寶山城奪取後間もなかつたのでその病源についてはいろいろと研究が進められてゐるが、支那側が細菌謀略（細菌戰術）をやつたのではないかとの疑問が頗る濃厚である、罹病者は一時數十名に上つたが軍の敏速、適切なる對策の結果幸ひにも廿名前後の犧牲者を出す程度で喰ひ止め得る見込みである

協和會全聯第二日

道義世界建設の宣誓文を可決す

各種議案一瀉千里に審議

協和會全國聯合協議會第二日は十二日午前九時より國務院講堂に於いて開催、先づ宣誓文起草委員會の經過報告を行ひ別項の如き宣誓文案を朗讀一同これを可決發表することとなり、次いで議案整理委員會の經過報告に移り提出全議案二百十三件中五十七件を併合して百五十六件に縮減し、更に十五件は部內連絡事項に屬するもの、現地解決事項たるもの、既に實行中のもの等の理由により却下し、更に五十九件は文書によつて回答さるべきもの故審議をなさず結局八十二件と前日の緊急動議により提出された議案中六件につき審議を行ふことゝしたい旨を委員長より報告、一同これを可決した、この時奉天省代表より緊急動議あり治外法權撤廢につき盟邦に對し感謝文を送付したい旨を提議、一同これに贊しその手續は宣誓文起草委員會委員に一任することゝなつた、斯くて九時四十分より議案審議に入り先づ協和會關係議案より開始、それ／＼說明あつて括弧內所記の通り決定した

一、協和會聯合協議會に關する件（中央に一任）
二、實質的民族協和の實を擧ぐべく積極的方策樹立の件（中央に一任）

本問題について提案者首都代表のほか三江省、吉林省、安東省代表等からも發言ありひろく關心事となつてゐることを思はせた、こゝで十分間の休憩後次の議案に入る

三、健全生活運動に關する件（可決）
四、交通通信網愛護の件（可決）
五、主要都市に協和墓地設定の件（可決）

以上をもつて協和會關係の議案審議を終了した

聯合協議會宣誓

協和會全國聯合協議會は本日左の宣誓を發した

宣誓

惟ふにわが國建國五年、一切の基礎益々鞏固となり茲に康德四年度全國聯合協議會開催せらる、われ等代表一堂に會し力を竭して重要議案を討議し以て宣德達情の使命を遂成し、仰いで皇帝陛下時局の聖旨に副し名譽顧問閣下ならびに會長閣下の訓示に違はざらんこと誓ふ

今や行政機構改革せられ產業五ケ年計畫の實施を見、第二期建設事業正に着々進行中にして、しかも日支事變の進展に伴ひ時局は益々重大となれり

凡そわが會員等宜しく齊心努力協和會の根本精神を宣揚し軍官民一體となり道義世界建設の趣旨を完成し、新建設の範を支那民衆に示し、東亞和平を奠定せんことを期す

謹みて茲に宣誓す

康德四年九月十二日
滿洲帝國協和會
全國聯合協議會

近衞首相演說

國民精神總動員大會

【東京國通】國民精神總動員大演說會における近衞首相の演說要旨左の如し

近衞首相

□東洋の平和あつてはじめて東洋國家の眞の幸福がある、日支兩國は同じく東洋の二大隣國として日支提携といふ基礎の上に立つに非ざれば支那の國家建設は不可能である、從つて排日を前提とするが如き支那の國家主義は斷じて支那の國家を幸福ならしむるものではないと信ず、しかるに支那政府の抗日的訓練はそのよつて來るところ遠く且つ深きものがあつてわが方の隱忍の結果は却つて彼の侮日となり抗日の激するところ今や國をあげて赤化勢力の奴隷たらんとする現狀に立至つたのである、事こゝに至つてはたゞ日本の安全の見地からのみにとゞまらず、廣くは正義人道のため時に東洋百年の大計のためにこれに一大鐵槌を加へて抗日勢力の根源を破壞し、徹底的實物教訓によつてその戰意を喪失せしめしかるのち支那の健全分子に活路を與へこれと手を握つて俯仰天地に恥ざる東洋平和の恆久的組織を確立するの必要に迫られて來たのである、このことたるやわれ／＼が今日之を解決せざればわれ／＼の子孫が更に大なる困難のもとに何れの日にか解決を必要とするものであつてこの日本國民の歷史的大事業を我等の時代において解決して子孫のため遺產として贈るといふことは今日生を享けたる我等同胞の光榮であり、われ／＼は喜んでこの任務を遂行すべきであると思ふ、今後或は困難が起つて來るとも覺悟せねばならぬが、われ／＼に肝要なことは如何なる困難が起つて來ても必ずこれに打ち捷ち如何に長期にわたるとも有終の美を成し遂げずんば斷じてやまぬといふ不退轉の決意である、かくの如き自覺をもつて全國民が國家總動員の中に織り込まれて來るならば、われ／＼に課せられたる時代的使命を遂行し、發展的日本のために一新紀元を作ることゝ決して困難ではないと信ずる、私は少くとも二つの方面から斯く信じて疑はぬ理由をもつてゐる、その一つはわが日本の歷史は極めて古いが國家の生活力は靑年のやうに旺盛であるといふことである、第二にはひとり日本の習慣的立場からばかりでなく世界歷史の全體からみて日本は今世界における進步的國家としての主要なる役割を果してゐるといふ確信である、今日の世界はひとり東においてのみならず、ヨーロッパにおいても亦不安が漲つてゐるのである、かゝる世界不安の根本的原因は窮極するといろ／＼實質的なる國際正義が未だ充分に實現されてゐないところにあるのである、日本の行動はあるひは爲にするものゝ皮相的認識により如何樣にも曲解されることもあらう、しかし日本の行動の本質は世界歷史の本流において眞の國際正義を主張せんとするものである、斯の如き確信の下にわれ／＼全國民が己を空うして國家の最高目的の前に打つて一丸となれば前途何んの恐るべきものもないのである、國家の一大事の前に國內のあらゆる階層が協力一致して義勇奉公の誠を盡すといふことは、わが日本本來の姿である、現に去る九日終了した第七十二議會において尨大なる豫算が兩院とも全會一致をもつて一瞬の間に協贊された一事をもつてしても歷然たる事實である、斯の如きは日本以外の國家においては容易に理解し難きところであつて、特に日本內部の分裂を見越して排日强行の一理由として來た支那政府の如きに對しては意外なる精神的打擊を與へたことゝ思ふ

ウラヂオ商船組 社員を投獄

ソ聯の暴壓

極端なる鎖國主義を堅持しウラヂオ在留邦人に對し國外退去の暴擧に出でたソ聯官憲はウラヂオ商船組社員二名をスパイの嫌疑をもつて逮捕、一名は無期懲役、一名は懲役十ケ月に處刑、投獄し、營業停止を命ぜるため商船側では日本政府と協議の結果事務所を閉鎖し殘留社員二名の本國引揚げを斷行することに決し、この旨ソ聯ウラヂオ出先官憲に通告せるところソ聯側が不法にも日本人の出獄を許可せず、と稱し抑留の暴壓手段をとるに至つた

これがため事態を憂慮せる商船組社長在哈爾濱近藤繁司氏は十五日哈爾濱發東京に急行し十三日ウラヂオより歸京する田邊北日本汽船常務と會見、熟議の上善後對策につき外務省に陳情の豫定である

右に關し近藤社長は上京を前に左の如く語る

多年保持し續けた商權もつひに抛棄のやむなきに至り淚をのんで社を一應閉鎖し社員を滿洲國に引揚げさせることに決定したソ聯官憲は不法にも出國を許可してくれないので目下立往生の狀態です、近日中に上京し外務省に歎願するとゝもにあくまでソ聯側の不法行爲を糾彈する覺悟です

行政權移讓迄 地委任期延長

滿鐵附屬地における地方委員會委員及び豫備委員の選擧は十二年十月に行はれる豫定であつたが本年の選擧はこれを取止め、現地方委員及び豫備委員の任期を行政權移讓の日までこれを延長する旨十一日附滿鐵社報で正式發表した

石炭增產 五ケ年計畫

【東京國通】商工省では非常時に卽應する全面的生產力擴充のため基礎產業たる石炭の大規模な增產計畫に邁進する方針で內外地および滿洲を打つて一丸とした增產五ケ年計畫につき企畫廳その他關係當局間に下打合せを進めてゐたが大體の調整を終へたので、來週早々企畫廳、內務、遞信、鐵道、文部、拓務各當局の參集を求め、その全貌を決定することゝなつた、しかして問題の增產目標たる總生產量を何處に置くかについては石炭聯合會の答申その他を參考に愼重審議中であつたが、昭和十三年四月以降十八年三月まで五ケ年間に現在の生產力四千數百萬噸を大體七千五百萬噸にまで增產せしめることに話合ひが纏つてゐる、しかして殘る問題としては右增產計畫遂行に必要なる勞働人員の補給策ならびに輸送能力擴充問題が論議の中心となるものとみられてゐる

人事往來

着京

▲安養寺顯三氏（會社員）十一日來京ヤマトホテル
▲野田大造氏（三菱商事）同
▲直山金城氏（土木技師）同
▲松本宏一郎氏（會員員）同
▲下田勝久氏（關東高等檢察官長）同
▲早崎知平氏（會社員）同
▲佐藤中二氏（同）同
▲廣木精造氏（同）同
▲出口甚作氏（同）同
▲市橋三二氏（同）同
▲吉川正夫氏（南滿興業）同 國都ホテル
▲飯田鐵氏（辯護士）同
▲磯端藤次郎氏（滿鐵）同
▲林正春氏（日本精蠟）同
▲栗原茂一氏（會社員）同
▲山本駒太郎氏（西安炭鑛）同國際ホテル
▲小久保秀武氏（滿鐵）同
▲藤井魏氏（商業）同
▲安藤貞夫氏（官吏）同
▲佐谷洋氏（同）同
▲小島昇氏（同）同
▲山口由幸氏（同）同富士屋
▲高橋三郎氏（同）同
▲石田鶴龜千氏（滿洲生命）同
▲中村祐氏（同）同
▲釣谷武氏（同）同
▲小利池高氏（商業）同蓬萊ホテル
▲三浦安之氏（藥劑師）同
▲須崎隆二氏（滿鐵）同
▲緒方淳氏（遼陽小學校）同
▲木暮洋吉氏（檢察官）同名古屋ホテル
▲田川勝三氏（官吏）同

出發

▲細野繁勝氏 十一日發ハルピンへ
▲三神吾郎氏 同
▲諸富粂四郎氏 同
▲中澤規矩夫氏 同
▲宮崎誠治氏 同
▲天海謙三郎氏 同大連へ
▲丸山良一氏 同
▲山內三吾氏 同
▲荒川敏夫氏 同
▲伊東祐藏氏 同
▲堀田泰造氏 同
▲富田徹郎氏 同
▲甲斐喜八郎氏 同
▲武安千春氏 同
▲中橋謙二氏 同新義州へ
▲梶岡武一氏 同京城へ
▲北田榮太郎氏 同安東へ
▲前田勇吉氏 同黑河へ
▲鷹田政一郎氏 同圖們へ
▲中村武夫氏 同奉天へ
▲長田廣氏 同
▲三浦一雄氏 同
▲大橋薰氏 同
▲三井宗義氏 同
▲黑住光春氏 同
▲河瀨松三氏 同
▲中村孝愛氏 同
▲藤井一男氏 同
▲安實正生氏 同
▲荒木四郎氏 同延吉へ
▲米田精二氏 同安東へ
▲淺田龜吉氏 同營口へ
▲井上永男氏 同

その日〳〵

□支那軍毒藥を撒いたりして最後的戰術にあがく、無辜の民災ひされずばいいが

□四億の民のうち三萬の死、パーセンテーヂは必ずしも高くはない

□ただもつて大陸明朗化への礎石となり得るならば、萬骨も瞑しやう

□秋、蒼穹爽かに晴れ、季節の快よさを趁つて大衆的球技ひらく

□鳩の育成所落成、軍用犬の資格登錄、時局的風景は國都にも續いて

純白凛々し球場に 第一回全新京準硬式野球開戰

秋空に颯爽行進譜入場式 けふ西公園球場盛觀

本社主催、運動具店三協後援の第一回全新京準硬球野球大會は一天雲なき秋晴れの野球日和に惠まれた十二日午前十一時半より西公園球場に於て盛大に大爭覇戰の火蓋を切られた

全滿嚆矢の準硬球か人氣を呼び定刻前より觀衆續々とスタンドを埋めつくす盛況に氣勢一段と揚り、必勝の意氣に燃えた選手一同純白のユニホーム姿も颯爽と秋天高く響き渡る京商バンドの勇壯な行進曲のうちに足並揃へて入場し國歌吹奏のうちに日滿兩國旗掲揚式を行ひ上田本社代表の開會の挨拶あつて晴れの入場式を終へ鯉沼市公署財務處長の始球式で第一回戰に入り內田洋行對保稅俱樂部の熱戰が開始された、なほ內田洋行對保稅俱樂部戰に續いて午後四時より金融合作社對治安部警務司戰が行はれたが經過は朝刊に詳報す【寫眞は入場式と鯉沼處長の始球式】

吹殼献金に

國防資源廢物利用奉公會で灰皿發案

煙草吹殼蒐集運動は星野總務長官夫人の考案で既に總務廳では實施されてゐるが煙草吸殼の利用價値は

一、果樹園藝の驅虫劑
二、便所の臭氣止め
三、自家用の代用煙草

など相當廣範圍に亘り之を煙草會社に賣込むときは吸殼代金の献金も出來るので之に使用の灰皿をこんど大連の國防資源廢物利用奉公會が發案して吸殼國防献金に拍車をかけることになり同會坂本筑水氏はこのほど來京これが宣傳に努めることになつた　この「煙止め灰皿付吸殼入煙草セット」は硬質漆器ベークライト製の優美なるもので陸海軍省の紋章入りで官廳、諸會社に宣傳中であるから國都にもやがてこの優美な灰皿が各方面に現れるであらう

五族協和の現れ

白系露人、蒙古人が明朗、日本軍に獻金

國防第一線に對する哈爾濱における赤誠は多彩な國際色を織りまぜ皇軍支援の熱誠譜を奏でつゝあるが、怒濤の如く軍當局に殺到する恤兵獻金の中からピックアップした民族國籍を超越せる五族協和の明朗な話

一、白系露人ネザメヂーノフ君は十年來哈爾濱に在住してゐるが、平和な生活の送れるのは日本軍人のお蔭といひ特務機關を通じ金廿五圓を國防費に獻納した

一、濱江省郭爾羅斯後旗管內各機關蒙古人種はウシヤハ全民族に呼びかけ皇軍感謝愛國運動を繼續してゐたが零細な醵金一千九百四十五圓三錢を防空費、一千九百九十三圓九十七錢を皇軍慰問金として省公署を通し特務機關に寄附した

選手權目指す

第一回全新京軟式庭球大會 聯盟主催けふ西公園で

新京軟式庭球聯盟主催第一回オール新京軟式庭球選手權大會は十二日午前九時より西公園球場に於て擧行された、定刻選手全員コートに集合國歌齊唱裡に日滿兩國旗掲揚式を行ひ會長の挨拶、審判長の注意あり選手代表の宣誓、記念撮影ののち第一、第二、第三コート一齊に本年度全新京の選手權をめざす白熱戰が開始された

【寫眞は 庭球 選手權大會々場】

傳染病豫防法 十一月公布

民生部衛生司では國內衛生行政體系の整備を急いでゐたが既に醫師法、藥劑師法、漢醫法、齒科醫師法、藥品法、痲藥法等の公布を見、飲食物取締法、汚物掃除法の二法案も目下法制處に提出中であるがさらに最後的法案として傳染病豫防法を起草中で、近く衛生委員會を經て法制處に提出十一月初旬には公布の豫定である

傳染病豫防法公布の目的は

一、國內傳染病の流行が樂觀を許さざる現狀に鑑み傳染病豫防法を公布し國內傳染病の發生を未然に防止する

一、傳染病豫防については現在援用法規以外處分方法なきため治外法權撤廢に備へて傳染病豫防法公布の必要に迫られたこと

一、治外法權撤廢の條件として滿鐵既設の施設以下に低下するを防止する必要がある

以上の理由によるが、同法要綱ならびにその特色を擧ぐれば左の如くである

一、日本の豫防法を母法とし其の他外國の法規の長所を採り入れること

一、滿洲國の特殊傳染病としてのペスト豫防の恒久的防疫施設を法文化し防疫所長に對し傳染病豫防に關しては省長事務を代行せしむ

一、傳染病豫防法の一元化を圖るため種痘の豫防に關する法規も傳染病豫防法に一元化する

一、船舶、航空に關する防疫については別法を規定されてゐる

ハイクや家族會 繰出した團欒

郊外淨月潭、各公園、南新京 秋酣なけふの日曜

秋酣となりきのふ、今日の郊外に散策都人は頓に殖えたが快晴に惠まれたけふの日曜は西公園グラウンドに開かれた本社主催準硬式野球を始め西公園は早朝から大入りの盛況

國都巡りの遊覽バスも超滿員敷島高女の寄宿舍生百二十名は南新京にハイキング、同校通學生百三十名は旅行部主催で淨月潭に遠足したのを始め外務局文書科家族會員八十名及び市公署體育部員六十二名はいづれも午前十時半發列車で下九台に繰り出す、その他飲馬河、一間堡には新京の魚釣好人の釣りでどこもかしこも短かい秋を滿喫してゐる

放蕩から持逃げ

本籍愛媛縣伊豫郡生れ、綱野廣義（二七）は昭和九年三月より朝日通り某製作所出張所に設計兼外務員として勤務中去月五日得意先特別市崇智胡同建築請負業某氏より賣掛代金額面五百十七圓の小切手を受取り中央銀行に於て現金とし橫領その足で逃走行方不明となり爾來屆出により新京署で手配搜査中であつたが、去月十二日奉天署で逮捕目下新京署に於て嚴重取調中である

綱野は本年四月頃より城內五馬路料理店新福樓抱酌婦福若に通ひつゞけ遂には身を持ちくずして七月下旬頃約三百圓餘の負債を持つ身となつて自暴自棄となり前記金額を橫領逃走したものであつた、逃走後は犯した罪におのゝき良心の苛責に堪へかねて死を決し鐵嶺奉天、錦州と死を求めて彷徨遂に死に切れず先々の料亭で遊興しつゝ轉々したが所持金も使ひ果し去月十一日再び奉天に舞ひ戻つて同市紅梅町友人宅に立ち廻つたところを逮捕されたものである

清潔檢查と併行し 衛生陣を張る

磯部博士の手で立案中

首都警察廳の衛生陣は此の度の清潔檢查と併行してペストの媒介者たる鼠の買上、豫防注射の半强制實施等大いに力瘤を入れ公衆衛生の徹底を期して衛生巡回班を計畫目下同廳衛生科磯部博士の手もとに具體案を立案中で近日實施の運びとなる筈であるが巡回班の內容は啻單に患者施療だけでなく衛生思想の普及徹底を期して講演等も行ひ全滿にさきがけるものでありその他種々の計畫も立案中で秋深まるにつれこれが鐵壁陣を强化しつゝある

壯觀！放鴿三百羽

東洋一を誇る育成設備 滿洲軍用通信鴿育成所落成

寬城子驛兩側に新築された滿洲軍用通信鳩育成所の落成式は十二日午前十時から盛大に擧行された

來賓關東軍獸醫部長町山少將、小林高級副官、福榮大佐、滿洲國王少將、其他日滿軍關係者、新京軍用鳩協會長依田四郎少將、在京新聞通信關係者等百餘名は滿洲國軍樂隊の行進曲に導かれて構內式場に着席、國歌合唱裡に國旗掲揚を行ひ所長井崎上校工事經過即ち建物は廳舍一棟二百八十平方米、講堂百八十平方米、鳩舍十四、六百七十二八九平方米其他衛生實驗室等にして昨年六月二十一日起工本年七月三十一日竣工した旨を報告、來賓關東軍參謀副長代理福榮大佐の祝辭があり育成所歌を合唱して式を閉ぢ支關前に於て軍用鳩三百羽の一齊放鳩を行ひ記念撮影のゝち各種往復通信の實演を見學廳舍內にて開催の軍用鳩展覽會を參觀正午より講堂にて祝宴を開き盛況裡に終了した、同育成所はその規模の廣大設備の充實せることに於て正に東洋一を誇るものである（寫眞（上）は落成式（下）は壯觀な三百羽の放鳩）

トラック 十二日又衝突

十二日午前七時十分頃市公署衛生隊運轉手侯敬承（四〇）の運轉するトラックが大經路を附屬地に向け進行中三道街北から南に進行中の朝日通り岡組吳洙東（二一）の運轉するトラックと大經路及東三道街交叉點に於て側面衝突し、衛生隊トラックに乘車してゐた苦力が車上より顚落約一週間の負傷をした、車の被害は兩者共約三十圓程度であつた

滿洲機械工業 本格的生產に

滿洲工廠の合同出資により設立を見た滿洲機械工業會社（資本金二百萬圓）では奉天大東邊門外に約六千坪の工場敷地を設け、第一期工事を急いでゐたが、第一工場も完成既に操業を開始し、來月中には第二工場の完成を見る筈で、いよいよ本格的生產に乘出すことゝなつた、なほ同社の主要業務は次の如くである

一、規格製品 工作機械ならびに精密機械

一、航空機部分品、自動車部分品その他受註品

一、一般工作機械工具の製造および修復

辻少將德島縣人會顧問に推薦

新京德島縣人會は沖津會長、加藤副會長及び幹事全員の積極的努力に依り毎月二回縣人會々報錄を發行し常に會員相互の親睦融和を圖ると共に縣人の指導誘掖に協力し一面縣視察團員に對し宮廷府、國務院其他主要官衙歷訪の斡旋をなす等其活動も目覺しきものあるに今回豫備役陸軍少將辻權作氏を顧問として推薦し一層陣容を强化した、因に辻少將は人格高潔、學識卓見、能辯の武人として德島四三聯隊長時代には縣民敬慕の的であつた

新京婦人醫院長 安東鈴木氏任命

新京婦人醫院長はこれまで新京醫院婦人科醫長齋藤邦護氏が兼任してゐたが、今度專任院長に安東醫院婦人科醫長鈴木浩氏が任命された

同氏は研究心に富み獨立勉學の上學位號を授つた婦人科の權威者である

國際支店祈願祭

國際運輸新京支店百八十餘名の店員は十二日午前八時から新京神社に集ひ、皇軍武運長久祈願祭を催した

新設の鐵道 業務規定を制定す

從來新線と社線または國線接續地における新線運輸業務および附帶業務は關係鐵路局ならびに建設事務所との間における暫行的協定に基いて不統制に行はれて來たが、かゝる狀態では鐵道業務の綜合的運營を期する上に種々支障を來す虞れあるに鑑み鐵道總局では今回新たに新線と社線または國線接續地における新線運輸業務取扱手續を制定、九月十一日より實施した、右要點を示せば左の如し

一、各地における新線運輸業務およびその附帶業務は社線または國線に委任これを代用する

二、新線業務は新線の規定またはその指示によりこれを取扱ふ

馬車內の忘れ物

▲八月二十五日（風呂敷三枚包光の素大二盆小二盆）大經路警察署保管▲二十八日（綠色風呂敷一枚）同▲二十九日（黃皮紙包紙箱入子供玩具在中）▲三十日（黃皮紙包結婚寫眞七枚在中）同▲九月一日（綠花色日傘一本）同▲三日（黃紙皮包鹽約五）同▲四日（黑色風呂敷包箱入菓子）同▲同日（子供灰色レンコート一枚）同▲同日（警友書一册）同

記事訂正

貴社御發行に係る新京日日新聞九月八日夕刊第五千二百五十六號第二面「賃金をくれぬか」標題記事は事實相違も甚しく賃金は苦力頭に對し既に支拂を了し其の中間に於て支拂未了により生じたるものに有之小生の迷惑且業務上に及ぼす影響不尠候間至急御訂正方御取計被下度候也

九月九日　川畑慶吉

新京日日新聞社御中

あす（九月十三日）

▲協和會全國聯合協議會第三日、午前九時、國務院講堂
▲西廣場小學校運動會
▲關東軍支那語通譯試驗、午前九時、關東軍酒保
▲戰死者遺骨離京、午前十時三十分
▲秋季淸潔檢查、新發屯派出所管內（興安大路並長春大路以北）

【今晚の主なる演藝放送】

▲七・三〇國民歌謠（奉天）▲七・四〇國民歌謠「愛國機外二曲」（東京）▲七・五五ピアノ獨奏（東京）▲八・二六日曜特輯ニュース演藝（東京）▲八・〇〇軍樂と吹奏樂（東京）海軍軍樂隊

PCLの時代劇中止

四社を合併しブロック强化に懸命の東寶映畫では曩に東京本社で最高幹部出席の「東寶審議會」に於てPCL、JOの製作陣整備の意圖から向後の作品に關する左の如き重大企畫方針を決定した

即ちPCLに於て從來製作された時代劇作品（前進座エノケン、綠波等特殊作品を除く）は「戰ひの曲」「江戸の白鷺」を以つて中止し現代劇映畫製作に專念時代劇映畫は專らJOスタヂオに於て製作することになつた、しかしてこれ等作品には兩撮影所專屬の監督、スターを適宜に融通するもので大いに期待されてゐる

になつたが、同映畫は山本嘉一の勤續二十五年を記念し千惠藏、阪妻の二巨星が參加する外、日活京都俳優總出動の豪華配役を左の如く編成した▲原作直木三十五、脚色瀧川紅葉、監督池田富保、撮影谷本精史▲水戸黄門（山本嘉一）澀美格之進（片岡千惠藏）佐々木助三郎（阪東妻三郎）森川周馬（月形龍之介）松平對馬守（尾上菊太郎）近藤貢（澤村國太郎）東條右門（澤田清）高倉將監（河部五郎）竹垣孝仙（高勢實乘）井上備前守（市川百々之助）久助（市川正二郎）伊作（原健作）桃川柴丹（瀨川路三郎）

“躍進國都”
十五日より一齊封切

滿洲映畫協會では榮光輝く「國都祭」に魁けて、國務院弘報處企畫處撮影滿鐵映畫製作所製作に係る「躍進國都」二卷を十五日より日滿主要常設館に配給上映することになつた、同映畫は最近に於ける滿洲國の躍進文化の誇りたる國都建設の躍進譜をP・C・L錄音の輕快なる音樂に乘せて紹介したもので、優秀なカメラ・アングルの驅逐、モンタージュの巧さに日頃目馴れた國都人も映畫化された國都の躍進振りには一驚を喫するであらうと、治安部檢閲官の賞讃を博してゐる

雜音

長春座の「新道大會」「マッルカー」は愈よ今晩限りであるが、この週通日素晴らしい盛況を見せ斷然松竹映畫の氣を吐いた▼續いて次週はあす から二日間再映プロに次で十五日より「男の償ひ」「土屋主税後篇」これにRKOケイフランシスの「嵐の裁き」を加へた三本、お祭り興行としては恰好のプロであらう▼次いでこゝには好太郎の「流轉」「青葉の夢」RKO「大帝の密使」などが豫定されてある▼新キネは事變ニュースを一括してナイトショウと出た嶄新な買はれていゝ企畫である

茂七爺（實川延一郎）おさよ（轟夕起子）お初（深水藤子）お豐（原駒子）夏江（大倉千代子）お勝（中野かほる）お清（櫻木梅子）お百（衣笠淳子）おまん（水の江澄子）小笹（清水照子）勝（比良多惠子）其他

「黄門廻國記」で千惠、妻の顔合

日活京都では往年の名物春秋の超大作を今秋より復活し、池田富保監督により「水戸黄門廻國記」を映畫化すること

▽▽土屋主税後篇△△

松竹京都作品、前篇同樣犬塚稔の監督作品で、林長二郎二役主演の他に高田浩吉、嵐德三郎、林敏夫、上山草人、中村正太郎、北見禮子、それに長二郎の長男成年君の初登場も實現する、女と酒に身を持ちくずした杉野十平太にも主君の仇を報ずる復讐心が火となつて燃え上ると、これを密かに援助する土屋主税の義俠あり、かくして元祿快擧の時は刻々と迫つて來るのだ、長春座十五日封切

さぼてん

カフェー「新興」のこともう一度、此處に廣美といふ人あり、何處かで見たやうな顏だと思つたら前にカフェーのモンテカルロにゐたのださうである、その日は相當氣溫低下しみんなが涼しい涼しいと言つてゐる、「君なんか、そんなに肥えてゐるんだから涼しくはないだらう」と此の人に言つたら「あたし肥えてゐはしないわ、ただ胸幅が廣いのよ」との事だつた、なるほど廣美つて名前も其處から生じたものだなと思つた事でありました▼曙町四丁目の角で判らなければ滿鐵醫院と長春寺に挾まれた角にある「第二太陽」の弘子さん身だしなみのお化粧を覺えてから一年位になると云つてゐるが、コテークラダに何か譯のわからぬ化粧品を二十種類位持つてゐる▼どのお白粉が肌に合ふかまだ試驗中ださうです、それにしてはお化粧は仲々上手なもの▼こゝの電氣時計がまたふるつてゐる、短針と長針は正確な時刻を指してゐるが、秒針は逆に左廻りを繰り返してゐる、皆んながかう左廻りをしてゐるといふ意味なのであらうか

九月十三日　月曜　癸卯　佛滅　破　張宿
舊八月九日

●一白の人　物事の準備は差支なきも決行は見合すべし　乙と丙と庚が吉
●二黑の人　急かず焦らず晩成を期すべき日病防ぐべし　甲と壬と癸が吉
●三碧の人　雲間を出でし月光の如し再び暗雲に閉さる　乙と丁と辛が吉
●四綠の人　人に賴りて功果の擧る日信する人を求めよ　丙と丁と庚が吉
●五黃の人　遠廻りなりとも平坦の路を進めば到著早し　甲と壬と癸が吉
●六白の人　信用を落さず人に敬遠されざる樣交るべし　甲と庚と癸が吉
●七赤の人　志望成れども遠きより近きに求むるが勝ち　庚と辛と壬が吉
●八白の人　我意を貫かんとすれば敵を求む人言を守れ　甲と丁と癸が吉
●九紫の人　短慮を抑へ長上の意見に從ひて大吉となる　丁と壬と癸が吉

海外映畫便り

メトロ社にヒュー・ハーマン、ルドルフ・アイジング合作のハッピイ・ハーモニイス極彩色漫畫二本と、スタア競演極彩色「スタア・パレード」映畫一本の優秀短篇三本が新入荷した。製作者ルイス・レウヰン、天然色指揮ナタリイ・カルマス、撮影レイレナハン、ウヰリアム・スコール司會者レオ・キャリロ、主なる出演者ゲーリイ・クーパー、リチャード・クロムエル、メリイ・ピックフォード・ビング・クロスビイ、エル・ブレンデル・メイ・ウエスト、名聲樂家カール・ブリッソンとラニイ・ロス、ジャック・オーキー、メリイ・ブライアン、アーリン・ジャッジ、ガイ・スタンディング、トビイ・ウイング、三重唱のジョニイ・マックヤング、デイド、ジョニイ・キング・ブライウン夫妻、ライケル・ツのオーケストラ、デヴュタントレス、テド・フイオ・リットト舞踊團、エデュアルド・ヂュランテのルンバ・バンド、フアンチョン及マルコ美女群等。マ『ボスコと海賊』マ兎の蹴球』

白い天使（禁上演上映）

林房雄作　吉田眞里畫

（九〇）　復讐（三）

と、いはれたときには、おもはず夫人の手をとつて、妹のやうな氣持で、泣きたいとさへ思つた。

『でも、あたし、これから、どうしたらいゝのでせうか？……』

最後に弘子は、さうたづねた。

『すぐに、東京へかへつて、秀夫にあつて、もらひたいと思ひます』

『えゝ、もちろん、あひます　あつて、いろ〳〵おわびをしなければならないし——でも今晩は……』

『さう、今晩は、もうおそいあすの朝早く、東京におかへりなさい。

秀夫さんの住所は……』

といひかけて、夫人は口ごもらざるを得なかつた。」

出發のさきの電話によれば秀夫はあのガレーヂにゐないといふことだつた。

だがさがせば、すぐにわかることだ。とおもひかへして

『いづれ、あたしの方から、お知らせしますから、あたしが、こちらの方をかたづけて歸へてゆくまで、まつてゐて下さい』

『ありがたう——では、あなたは、これから田中さんに、おあひになりますか？』

『いゝえ、あひません。あなたは、知らぬ顏をして、田中のところにかへつてゐて下さい』

弘子は、きふにまた不安になつた。

夫人は、自分を今夜一晩、田中と一しよにすごさせやうとするのだらうか？

自動車の中のことから考へても自分に對してとるであらう態度はわかりすぎるほどわかつてゐる。

部屋を二つにしたことなどは、自分を安心させる手段にすぎなかつたのだ。

いつか、學生の頃が自分に向つてしたこと——あの下宿の二階の情景が、男性の獸性を圖解する活人畫のやうに、弘子の心によみがへつた。

さうだ。あのときは、獸の暴力から自分をまもることはできた。だが、今度は——十倍も條件がわるい、夫人は、いつたい、なにを考へて、田中のところにかへれ、などゝいひだしたのだらうか？

相手の眞意をはかりかねてぼんやりしてゐると、史子夫人はまた、意外なことをいひだした。

『あなたは、これから、田中のところへかへつて、田中がねるといひだすまで、相手をしてゐたゞきたいのです』

『でも、それは……』

『えゝ、たいへん危險なことにはちがひないのですけれど、實はあたしに一つ計畫があるのです。

といふのは、せつかく、こゝまでやつてきたのだから、これを機會に田中に思ひきつた復讐がしてみたいのです……

あたしといふ女は、結婚以來田中に輕蔑され通してきました貧乏華族のばか娘で、さういふ家柄を賣物に、財産でかはれてきた女だから、どんなことをしてもいゝと考へたのでせう』

夫人の氣持は、弘子にもわかるやうな氣がした——だが、その計畫といふのは、いつたいなんだらう？と、思つたので、たづねた。

『それで？……』

『それで……』と、夫人は眼をかがやかせながら

『どうせ田中のことだから、今晩はこれから、あなたを相手に酒をのむことだと思ひます。

酒の相手をしながら、途中でへんなことをしても！なるたけがまんして、田中にけどられないやうに出來るだけたくさんのませていたゞきたいのです。

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 郵税 一ヶ月拾五錢
廣告料金 普通 一行 壹圓五拾錢 特別 一行 貳圓五拾錢

發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 營業局專用 二一〇五 編輯局專用 三三〇〇

發行人 十河 發 編輯人 松本 忠雄 印刷人 木舘 内之介

火力部隊中心に全線猛攻擊

聚樂堡敵陣を覆滅す

更に大同東方四里に進出

【陽高十二日發國通】十日陽高を出發し聚樂堡の敵陣地に至つたわが〇〇部隊の左右兩翼部隊は十一日拂曉聚樂堡南方山頂の堅固な陣地に據る敵大部隊を攻擊、火力部隊を中心に左右兩翼より猛烈な十字砲火を浴せかけ聚樂堡山頂の敵陣を完全に擊破し十一日午後一時四十五分完全に同陣地を占領した、交戰實に六時間、察哈爾作戰開始以來の一大激戰であつた、わが軍は更に大同方面に向つて逃走中の敵を追擊し目下（十一日午後六時）大同東方四里の地點に進出した、激戰のあとの聚樂堡南北高地にはわが銃砲彈に斃された支那兵の遺棄死體累々と横り、眼を射拔かれた數十頭の軍馬が砲車をひいていないきさまよつてゐるのも哀れである、この戰鬪においてわが方大生部隊長戰死したほか三十數名の戰死傷者を出した、同部隊は父とも慕ふ部隊長の戰死に悲憤、殘敵は潰滅せずんばやまずとの悲壯な決意をしてゐる

輝く〝砲彈突擊隊〟

大生部隊長の戰死

【陽高十二日發國通】聚樂堡東南方高地の激戰において壯烈な戰死を遂げた大生部隊長はわが〇〇作戰以來常に陣頭に起つて長城線激戰を始め萬全縣城の夜襲に火力部隊を率ゐて敵陣地を粉碎し友軍の突擊路を開き、各地の戰に勇名を馳せ砲彈突擊隊長とうたはれた勇敢な武士である、同部隊長は聚樂堡東南高地の戰鬪開始されるや軍馬にまたがつて砲彈雨飛の前線を疾驅部下を激勵してゐたが、午後零時廿分敵の打ち出した迫擊砲彈は率先全軍を叱咤激勵中の部隊長の前面で炸裂したゝめ、あつと言ふ間もなく顏面を粉碎聚樂堡に日章旗の飜る光景を見ず山西の野に壯烈な護國の鬼となつた

堂々！蔚縣に入城

【陽高十二日發國通】察哈爾〇〇軍は宣化、懷來の攻略以來疾風迅來の如く蔚州平野に進擊、白樂堡、西河營の支那軍を擊破し、十一日夕刻察哈爾南部の要衝蔚縣城を占領し、南北兩門より堂々入城した

天鎭西方の二千を擊退

【陽高十二日發國通】天鎭縣城西方の堅陣にあつて頑强に抵抗しつゝあつた支那軍およそ二千は十二日拂曉察哈爾〇〇軍の堤部隊の猛攻擊により覆滅された、支那軍陣地の死體七百、わが方損害は僅かである

楊行鎭遂に我手中に歸す

【上海十二日發國通】石井、田上兩部隊は空軍と協力十一日以來楊行鎭を猛擊中であつたが、十二日朝遂に同地を占領、敵軍司令部高く日章旗を掲げた、目下敗走する敵を追擊中

我軍韶關飛行場を空襲

再度赤灣の支那軍を砲擊

【香港十二日發國通】去る十日午後二時わが飛行機二機は突如粵漢線韶關上空に現れ、地上偵察後同地飛行場を發見してこれに機關銃の猛射を浴せこれを潰滅した

【香港十二日發國通】わが海軍の赤灣攻擊後支那側は同地に兵力を增しわれに反擊の體勢をとりつゝあるので、わが軍艦〇隻は再度赤灣を砲擊し、彼我の間に砲火が交へられたが、敵は多大の損害を受けて沈默した、なほ寶安縣市民は先頃のわが砲擊に怯えて郊外に移動した

〇〇城壁上で萬歲を叫ぶ我が〇〇部隊

鎌田大尉戰死

【上海十二日發國通】十日敵狀偵察中名譽の負傷した陸戰隊岡野部隊鎌田喜一大尉は十一日つひに戰死した、同大尉は去月十二日衝突以來北部戰線にて奮鬪、本月十日午前六時敵彈をうけたものである

死地に追込むも同然

血淚して命ず〝敵前渡河〟

おゝ、然も敢然決死隊は行く

壯烈無比、馬廠總攻擊

【馬廠十二日國通特派員發】十一日午前八時廿分遂に馬廠は陷落した、敵が生命線として難攻不落を誇つた馬廠も遂に皇軍の手により占領されたのだ、記者も戰史に永遠に輝くるこの馬廠落城を一億同胞と共に喜び、皇軍の威武をあまねく傳へるため馬廠一番乘を試み、こゝにその手記を掲げんとす

□

去る九日馬廠河および南運河左岸の防禦陣地にあつてわが軍の攻擊に備へてゐた中央軍および廿九軍は身をもつて國に殉じ、泰山の安きにおくべく最後の一兵たりとも一歩も退かぬの決意の下にわが軍の攻擊に備へたのだ

かくて十日未明と共に馬廠總攻擊の命令はわが全軍に下された、この日晴れの先陣を承つた赤柴部隊は後屯前屯を陷れ馬廠河および南運河の下流に卅米ばかり隔てゝ敵と對峙した、飛行機の爆擊をもつてしてもびくともせず堅固な陣地は依然としてわが軍の攻擊を阻止し、如何なる大軍をもつてしても容易に陷し得ざる堅固な陣地が横つてゐる、遂に意を決した赤柴部隊長は空前絶後の危險を冒して敵前渡河の決意をしたのだ、その決死隊長は自ら名乘りをあげた板倉一生少佐、高田道隆大尉、馬杉一雄大尉、細知光義大尉、曾根崎勝人大尉、三木秀三大尉が部下と共に決死隊に加はつた、文字通り決死の壯擧だ

午後三時廿分南運河右岸の曲庄において赤柴部隊長は決死隊全員と別れの盃を交した、「生還を期せず敵前渡河をしてみせる」と最後の言葉を殘して堀田中佐は高田大尉と部下〇〇名と共に第一回の鐵舟四隻に分乘した、堤防の上には赤柴部隊長が兵の影が沒するまで輝く勇士達の壯途を見送つた、やがて四隻の舟は濁流を押し切つて敵前に廻つた

それと知つた敵陣地から迫擊砲彈、機關銃、小銃彈が恰も霰の如く決死隊の前進を阻止した、堀田指揮官以下全員は齒を喰ひしばり必死となつて船上より應戰、敵陣地を前に漸く船を漕ぎづけにした、此時堀田決死隊長はすつくとばかりに立ちあがり「突擊」と天地もさけよとばかり怒號した〇〇名決死隊員は高田大尉を先頭にこの時遲しと堤防上に躍り込んだ、側面の水門上から敵の機關銃が一齊掃射を浴びせかけ、わが兵はばたばたと倒れる、塹壕では早くも肉彈戰が演ぜられ、小銃の音劍戟の響が斷末魔の叫びが聞える、漸く決死隊全員が上陸した最後の一兵が飛び移つた際、うなりを生じて飛び來つた一彈は堀田中佐の右胸部に命中「上陸終り！」と最期の聲を殘して船内にばつたりと倒れ落ち遂に絶命した、かくて第一回の決死隊は堀田中佐の壯烈な戰死をもつて敵前上陸に成功した、時に三時五十分、しかし決死隊はあとに第二、第三と續く、このまゝにしてはをれない、輸送指揮官松井大尉は後髮を引かるゝ思ひで四隻の船を味方の陣に向け返した

□

第二回の決死隊は板倉少佐以下部下〇〇名だ、敵は鐵舟めがけてますます猛射を浴せかける、第二回敵前渡河も終つた、かくして第三馬杉大尉、第四細知大尉、第五三木大尉の決死隊〇〇名は午後七時廿分遂に鬼人もさける其壯烈な敵前渡河を完了、堤防上の敵を全滅、そして主陣地に迫り逆襲する敵と肉彈戰を演じつゝ遂に敵の中隊長旗を分捕つた

水門上の敵も主陣地の敵も勇猛果敢なるわが軍の奮戰振りに遂に恐れをなし雪崩を打つて馬廠後方に向け潰走した、この敵前渡河に成功した赤柴部隊は逃げる敵を追つて小官屯に迫り敵の第二陣を擊破して午後十時小官屯を占領した

かくて赤柴部隊はさらに追擊の手をゆるめず馬廠城内に迫り十一日の日の出とゝもに菊地〇〇隊の一隊は人和鎭の敵の兵營を一擧に破壞八方より馬廠へ進擊する、わが主力部隊の急先鋒として赤柴部隊は午前四時半待ちに待つた馬廠縣城に突入、燦たる日章旗を城頭高く掲げ凱歌をあげたのであつた、赤柴部隊長以下將兵達は感極まりお互にだき合つて馬廠占領のこの喜びに涙した

□

折れた銃劍、血に染つた軍服、傷いた軍馬、これを故國の人達に見せたい、記者はかくて敵前渡河の馬廠を眼の邊りに見た、敵が頑強に抵抗した塹壕内にはおびたゞしい敵の遺棄死體が累々としてゐる、その中にわが忠勇なる將兵が折重つて殪れてゐる、壯烈な肉彈戰のあとが記者の眼にやけつくやうに映じた、砲彈で打倒した巨木の側に幕僚をつれて立つてゐた〇〇部隊長は「禮を言ふぞ堀田部隊長」と唯一言、うるんだ眼は堀田部隊長の顏面におちた、記者は重苦しい想ひに胸をうたれた、それより南方凡そ一里、飛行機の爆擊、砲彈、支那軍の掠奪とで全く廢墟と化し去つた馬廠縣城へはじめての一歩を印した、はちきれる元氣で更に青縣に向け進擊せんとする赤柴部隊の全貌が見える

□

記者は辛うじて殊勳の赤柴部隊長を求めた、陽燒けした顏には爛々たる眼が光つてゐる 部隊長は

「陛下の赤子を多數死なして誠に申譯ない」

と一言默禱して次のやうに語つた

あの堅固な防禦陣地を敵前渡河が出來るのかと思ひ捻つた、而し皇軍の威信にかけても又支那軍の見せしめのためにも斷乎すべしと決心した、自分は部下に涙を呑んで敵前渡河を命令した お前達はこゝで死ねといふのも同然だつた、この鬼人も避ける壯烈な敵前渡河を部下は潔よく笑つて行つてくれたのだ、敵前渡河は過ぐる上海事變でも行はれてゐるが、戰史に見る從來の敵前渡河は敵軍の少いところを選んで渡るのが原則とされてゐた、今回の敵前渡河は全く異つた狀態におかれ軍略上是非水門附近の敵陣を潰滅せねばならなかつたのだ、あの防禦陣地は敵が日本の爆擊を考慮して構築したものであるから普通の攻擊では決して陷るものではない、空前絶後のこの敵前渡河があの陣地を占領し、わが軍の馬廠入城を早めることが出來たのだ

と語り終へた赤柴部隊長は軍刀を持つてすつくと起ちあがり早くも青縣攻擊の準備を急ぐのであつた

美しこの武士道！

皇軍、敵戰死者の碑建立

【馬廠十二日發國通】馬廠を退却した廿九軍並びに南京軍北上部隊はわが急追擊に青縣をも支へる能はず、算を亂して滄州に總退却中であるが、最も悽慘を極めてゐるのは人和鎭の敵の守備陣地で、十日の空軍の爆擊で兵營は木葉微塵に粉碎され、續いて行はれた十二日午前零時深夜を期して敢行された今戰史に特筆さるべき大夜襲に全く戰意を失ひ、わが菊池大尉の指揮する一隊にもろくも占據され、逃げ遅れた五、六百の敵は悉く潰滅されて仕舞つた、戰ひ終つた今わが將兵は敵ながらその勇戰振りに感激し夜を徹し眼大死體の整理を續けてゐるが、皇軍は過般靜海縣に建立したと同樣な「支那軍無名戰士之碑」を建てゝこれ等支那兵を慰めることゝなつた

馬廠死守の命令書發見

宋哲元の發した

【馬廠十二日發國通】馬廠河岸の防禦陣地を死守した敵の奮戰振りは敵ながら天晴れでわが將兵の等しく感嘆するところであるが、さらに赤柴部隊の一部が楊官屯を陷れた際敵陣地内で發見した宋哲元が團長（聯隊長）胡文部に與へた命令書は支那軍が馬廠陣地を生命線として已むなく最後まで守備ぜざるを得なかつた所以を物語つたものである、九月九日午後三時楊官屯胡文都團長宛の訓令大要左の如し

一、國は最後の勝利を期すべくすなはち最後の一兵に至るとも退却すべからず、本委員長（宋哲元）はこゝに執法隊を派し陣地の後方にあらしめ嚴重に監視する外、陳春榮旅長をして親しく執法隊二百名を率ゐて督戰せしむ、敵軍と遭遇し退却せるものはその將兵たるを問はず一律に銃殺に處す

閑古庄で逆襲の敵七百を殲滅

【長辛店十二日發國通】約七百の敵は十一日夜折柄の闇夜を利して閑古庄、西坂の線に進出し來つたので、我砲兵は十二日午前七時一齊に砲擊を開始し、鈴木部隊は敵を包圍猛烈なる攻擊を續行、遂に午前十一時敵を全く潰滅した

董家務の敵掃蕩

島津上等兵戰死

【南各莊十二日發國通】十一日午後一時卅分より〇〇に前進中の〇〇〇今泉大尉が泥内東南凡そ六キロの董家務にさしかゝつた時突然發砲されたので直ちに應戰し、董家務にあつた敵凡そ八十名を掃蕩、永定河右岸に潰走せしめた、敵部隊は十日夜陰にまぎれて渡河し、董家務を占領したものと察せらる、なほとの戰鬪で敵中に斬り込んだ島津瀧雄上等兵は壯烈な戰死をとげた

房山高地を占據

【天津十二日發國通】わが空軍〇〇部隊〇〇隊は十二日午後三時頃房山北方高地の陣地に蟠居する敵軍に猛烈な爆擊を敢行これに續いてわが陸上部隊は敵陣に突擊を行ひこれを完全に占據した

姚馬渡を占據す

【天津十二日發國通】津浦線方面の右翼中井部隊は十一日朝姚馬渡（唐官屯西方四里）を占據した

西沙家峪の敗殘兵爆擊

【〇〇根據地にて十二日發國通】十一日午前十時中富、倉持兩部隊は朝來密雲を衝いて凡そ一時間に亘り北平西北西沙家峪および附近の敗殘兵の根據地に空爆を敢行し同部落を完全に擊破し支那の據れる家屋人馬に多大の損害を與へた

上海戰線逆襲の敵反擊

【上海十二日發國通】第〇艦隊報道班十二日午前九時卅分發表＝（一）海軍航空部隊は昨日浦東方面、楊行鎭、江灣鎭方面の敵砲兵陣地、江灣勞働大學市政府附近の敵兵舍及び龍華警備司令部を爆擊せり（二）海軍陸戰隊方面の戰鬪は昨夜中より今曉にかけ閘北地區八字橋方面北方戰線にかけ敵の砲擊および逆襲ありしもわが沈着なる應戰により敵は多大の死傷者を殘して潰滅せり、右戰鬪中わが砲擊は八字橋、寶山、製絲會社および四明公所の敵火藥庫に命中同處は一大音響と共に爆發倒壞せり、また東部柴北部隊に對しても今曉三時頃夜襲ありしも交戰約一時間にして擊退せり わが戰傷は極めて輕微なり

朱德の任命は西安約定の實行

【上海十二日發國通】南京政府が今回共産軍首領朱德を第八路軍總指揮に任命したのは西安事件の際の約束を實行し共産軍を正式に支那軍に編入したることを公表したものとし、極めて重要視される

猛烈な白兵戰を演じ

月浦鎭の敵を擊滅

【上海十二日發國通】天谷〇隊は十一日午後一時頃月浦鎭前面の堅固なる陣地に據り頑强に抵抗を行ひつゝある敵主力に對し猛擊を開始すべく、〇砲〇〇隊および陸軍機〇機の空陸相呼應してわが各兵器の粹を集めた堂々たる陣容で敵陣一百米に肉薄し、猛烈なる白兵戰を展開し、〇砲隊の壯烈なる集中射擊と〇〇隊の敵陣四、五十米よりの一齊猛射は實に壯烈無比にして敵をして全く應酬の氣力を失はしめた、わが軍は機に乘じて前進又前進、遂に月浦鎭前面の敵を掃蕩、敵は算を亂して月浦鎭を棄て西南方兩路に分れて潰走した

覓橋飛行場を爆擊

【上海十二日發國通】海軍〇〇航空隊〇機は十二日早朝覓橋飛行場を襲擊し、敵航空隊の殘敵に對し痛烈なる打擊を與へた

割引、强制しても

自由公債集らず

南京政府募集に狂奔

【上海十二日發國通】事變費捻出のため五億元自由公債につき南京政府は今や全國民を總動員して募集に狂奔してゐるが、募集委員會の發表によれば九月一日發行して以來十一日まで十一日間における應募は八千二百萬元に達してゐるといはれ、そのうち一般民衆の應募は額面通り行はれてゐるが、大銀行、有力財閥等の大口引受は何れも非常な割引をもつて行はれてゐるので實際政府の收入はこの半額に足りないものと見られる、十一日蔣介石が南京より電報をもつて上海市商會首席王曉籟に募集盡力方を懇請し來つた點より見ても應募狀況は政府の豫想通りの成績をあげてゐないことを物語つてゐる、現狀の募集方法は官界、實業界、教育界その他各方面を地域的或は業種的に細分して殆ど强制的に應募せしめてゐるが、十二日教育部は教育關係者の應募に部合を佈告し、大學專門學校教授は月給の半額、同じく學生は十元、中等學校の教授は月給の三分の一、同學生は五元、その他圖書館、博物館等の文化事業に携つてゐるものも夫々應募額を制定、强制的に行はしめることになつた

地中海協定成立す

【ニヨン十一日發國通】十一日の地中海會議は潜水艦の海賊行爲防遏策につき二時間にわたり討議の結果協定成立し各國代表はそれぞれ本國政府へ請訓の上遲くも十四日までに調印を了し、直ちにこれを實施することゝなつた、協定内容は

一、各締約國はそれぞれ自國領海警備にあたる

一、ソヴィエト聯邦は特に黒海の警備を擔當す

一、英佛兩國は全地中海水面の警備を擔當する

一、國旗を掲げず或は一九三六年十一月六日の潜水艦使用制限に關するロンドン議定書の規定に反する潜水艦はこれを海賊と見做す

一、潜水艦が右議定書の規定に反した場合においても攻擊をうけた商船と同國籍の軍艦は右潜水艦を擊沈することを得

一、潜水艦が議定書の規定に反し商船の乘組員救助の手段を講ぜざる場合には締約國の軍艦はこれを擊沈することを得

なほ英佛兩國は驅逐艦五十隻を派遣して地中海の警備に當る意向であるが、警備に萬遺漏なきを期するため追つて商船の航路を決定されるものとみられる

人事往來

▲小田鎭男氏（會社員）十一日來京ヤマトホテル
▲飯田久一郎氏（同）同
▲中谷武世氏（奉天醫大敎授）同

虎視眈々その機會を狙つてゐた赤魔は露支不可侵條約の締結により時こそ到れりと猛烈に活動を開始した▼過般來支那軍の陣營に華々たる嬌姿を見せてゐる女軍の狂態については▼種々の憶測がなされてゐたところ最近わが軍の手に逮捕された捕虜の口から意外なる事實が供述された▼すなはち同女らは抗日尖兵式ともいふべき共産少女軍で▼中央政府は〇〇部隊前面の敵約七〇の將兵に對し五百餘名の少女軍を派遣し各部隊に二十名づつ所屬せしめ▼主として兵士ならびに駐屯地の村民に共産思想の普及宣傳を行ひはじめたものである▼更にこれに呼應して在支國際共産黨の女闘士米人アグネススメドレー女史はかねて西北支那の共産軍に加盟して暗躍してゐたが▼露支不可侵條約に續く國共合作の結果陝西綏遠の兩省の共産軍とゝもに北支抗日戰線に參加すべく移動を開始したと傳へらる▼國民政府の迷夢はいつまで續くか醒めむべきは四億無辜の民衆である

經濟、交通、司法

協和會聯合協議會に於ける 各部大臣施政方針演說要旨

協和會全國聯合協議會に於ける各部大臣の施政方針說明要旨は左の如くである

韓經濟部大臣說明要旨

産業經濟界の飛躍的發展に必要缺くべからざる基礎工作は建國以來五ケ年間に略々完成したと言ひ得るのであります、即ち財政方面では終始健全財政主義を標榜實踐して鞏固健實なる財政確立をなし遂げ、一方租稅制度ならびに徵稅制度の合理的改善を行ひ、又又專賣制度を整備擴充して財源を確保すると同時に國民生活に緊密なる關係を有する物資の配給を圓滑ならしめ通貨金融方面においても舊紙幣の回收發券銀行の統一をはかつて幣制を確立し爲替管理の實施、管理通貨制度の强化、日滿通貨等價維持等の諸方策により幣價を安定せしめ國幣に對する內外の信用を高め、また金融機構を整備充實して各種金融の疏通をはかり、さらに商業貿易方面においては舊時代の諸制度を排除し、各種の障碍を克服して取引の圓滑、物資需給の合理化をはかると同時に進んで對外關係を調整して市場の開拓につとめました結果、何れの方面におきましても輝しき成果を收め經濟更生の基礎確立に寄與するところ大なるものがあります

扨て將來の方針について申述べますと、今や第二期建設工作への發足に當りまして現下の緊急せる國際情勢と滿日經濟統制强化への要請に呼應し、一方に産業五ケ年計畫が樹立せられ他方政府行政機構の改革が實施されまして一意躍進的發展體制を整へた譯でありますが、産業開發が目指すところの資源の開拓と生産力の擴充は資金の動員と流通經濟部門の整備統制とを不可缺の前提條件とするので、これは計畫の成否の鍵を握るものであつて開發資金の動員と流通部門の整備統制こそは經濟部に課せられた最大使命と考へます、從つて經濟部は産業開發資金の動員調達と商品流通經濟部門の整備統制とに集中されなくてはなりません、政府では懸命なる努力を拂ふことは申すまでもありませんが、全國民の協力を得、官民一致して第二期建設の理想達成に當らんためには代表者諸君におきまして民衆を誘導され協力一致政府の所期するところに副はんことをお願ひ致します、なほ一言申度いのは今次日支間の事變に際會一致しまして滿洲國の經濟界にも若干の影響を蒙り、將來も多少餘波の及ぶことあるべきは論を俟たないのでありますが滿洲國の經濟界は基礎全く鞏固にして些かも混亂に陷る如き懸念のないことは斷言に躊躇しないところであります、しかしながら經濟界への影響を僅少ならしめ國民生活の平穩を維持するため萬遺漏なきを期するには左の三つの對策が必要と思考するのであります

一、爲替金融の對處としましては事變勃發直後逸早く新京、奉天、哈爾濱、安東、營口の主要都市において中銀を中心として市內銀行を集めて圓爲替の賣崩しその他思惑に基くオペレーションを協力防止すると共に金融の疏通に特に留意し、經濟界に支障を與へざるやう協力申合せました結果今日までは極めて平穩に推移してをります、更に今後の對策としましては萬一の場合に對應する强力な統制力を發揮し混亂を防止する一切の用意を進めてをります

二、物價は事變以來軍需關係の物資を中心に若干の昂騰をみましたが、不當暴利を貪り賣惜みをなす等國民生活に壓迫を加へる如きを取締るため八月三日經濟部、治安部の共同部令を以て暴利取締令を制定しましたが今後も必要に應じまして諸般の法制を整へ價格の統制を强化する方針です

三、又物資の需給について申しますと事變勃發當初一時奧地方面では物資の配給に缺くるところがある如く傳へられたのでありますが、實際上現在將來共聊かも懸念はありません、殊に專賣品たる鹽および石油類の配給につきましては充分なるストツクと公正なる價格を持し整然たる配給組織と相俟つて如何なる事態に直面しましても國民生活に、不便不足を與へるやうな事なきやう對處してをります(寫眞は韓經濟部大臣)

李交通部大臣施政演說要旨

交通通信は國防上は勿論産業文化發展の根幹であつて當局は交通通信行政の重大性に鑑み協力一致その使命の達成に努力してゐる次第である、以下簡單に交通部所管行政の大要を述ぶれば

一、鐵道　政府は國內幹線鐵道は總て國有とするの方針を採り大同二年二月鐵道法を公布し他面國有鐵道の培養線として私設鐵道の發達を助成し地方交通機關の發展の促進に努める方針をとつてゐる、しかして國有鐵道についてはその經營ならびに新線の敷設はあげてこれを滿鐵に委託し、その經營の一元化を企圖したゝめ經營實績大いにあがり今日國有鐵道の總延長實に八千百六十九キロに及んでゐる、又私設鐵道の擴充については一段の努力を致し今般私設鐵道補助法を公布するに至つた次第である

二、自動車　交通機關としてのみならず國防治安上の使命をも考慮し、その普及發達につとむるとゝもに道路の新設改修と相俟つて本事業も着々發展の道程をたどり官民投資も合計七百萬圓の多額に上つてゐる

三、道路　政府は建國とゝもに國道局を設け國防産業上必要なる道路の建設に當らしめた結果國道については十ケ年六萬キロ建設計畫案に基き第一次計畫として康德三年度末までに國道建設延長約九千キロに達し、これに要したる經費は約三千八百餘萬圓に上つてゐる、又地方道路については産業ならびに警備道路の築設に意を注ぎ康德三年度末までに約三萬キロを新設し經費約五百萬圓に上つてゐる、而して地方道路の建設に當つては地方民自ら進んで賦役に應ずるやう努力した結果比較的少額の經費をもつてこれを實現することを得た次第である、將來第二次國道建設計畫を樹立し、本年度より五ケ年間に經費六千五百萬圓をもつて一萬三千キロの國道及び三十數箇所の特殊橋梁建設を施行することゝし地方道路も可及的速かに普及充實せしむる方針である

四、水運　水運については我國の特殊事情に鑑みその資源開發ならびに國防充實上これが發展助成は極めて重要である、よつて政府は大同二年六月三ケ所に航政局を設置し以來逐次これが整備充實をはかり、また松花江水系航運業の統制に關しては哈爾濱航業聯合會を組織せしめ、その監督助長に努めて來たのである

五、治水　わが國は年々水害のため民衆の蒙る災害は極めて多く從つてこれが對策として各種の調査の結果を基礎とし治水事業の充實發展を圖ることは極めて緊切であつて、過去における努力の結果最近その一部は稍々完成の域に近づきつゝあるは御同慶に堪へない次第である

六、航空　わが國の氣象その他諸種の條件は航空に極めて良好である外治安、調査測量等にも航空機の便至大なるにより政府は建國とゝもに航空事業の發達を企圖して來たのであつて大同元年十月には滿洲航空會社の設立を見、爾來躍進を重ねて來たのであるが、更に先般の行政機構の改革に伴ひ新たに航空科を設置しますます航空行政の强化を計ることに努力してゐる

七、郵政及び電政　治安恢復産業發達に伴ひ逐次發展を遂げ郵便爲替については國內擴充は勿論對外的には滿日、滿華間はいふに及ばずドイツとも直接交驩をなし蘭領東印度、ポーランドの諸國とは日本の媒介により交換をなし、その受拂金額も逐年驚異的躍進をとげてゐる、郵政儲金は現在一千萬圓を突破し、その增加率は目覺しいものがある、更に來る十月一日より郵政生命保險を實施することになつたがこれは社會施設として大いなる期待をかけられてゐる、また滿鐵附屬地通信行政權の移讓による郵政の全國的統一は近く實現せんとし、また萬國郵便聯合加入工作も今後具體化する方針である

電政についてはさきに日滿兩國政府は電氣通信機關の一元化とその特殊關係とを考慮し滿洲電信電話會社を設立し、斯業の全面的統一を圖つたのである、政府は電氣通信事業の重大性に鑑み電氣通信法その他の法規の整備、電波の統制、空中通信の監視にも鋭意努力してゐる次第である(寫眞は李交通部大臣)

張司法部大臣施政方針演說

司法制度の良否とその運用の如何は直ちに國民の休戚に懸るを以て之が完璧を期するは極めて重要である、わが國は建國と共に想を茲に致し司法制度の確立を期した次第であつて以下項を分つて司法に關する施政方針の概要を述ぶれば

一、法規の制定　近代法治國における根本原則たる司法權の獨立の實を具體化するため法院組織法の完成に最善の努力を傾注し、康德三年七月之が實施を見、爾來引續き刑法、刑事訴訟法、民事訴訟法、商法、民法等の法規の制定を見た、今後更に細目にわたり諸規定の完備を期する方針である

二、司法機關の統一　法院組織法實施に伴ひ逐年司法機關の統一に力を致し既にその大半は本年九月一日を以て實現された

三、監獄施設の擴充　建國當初の廢頽せる監獄に順次改築修築を加へ今や全く面目を一新するに至つた尚目下監獄法の立案審議中であつて、之が實施の曉には監獄の全國的統一をみるに至るべく日を逐うて整備充實しつゝある

四、人的要素の向上充實　法の死活は擧げてこれが運用の任に當る人的要素に懸る次第であるから政府はこの點に意を用ひ、これが養成機關たる各種學校の充實國家試驗制度による優秀人材の登用、法官の日本留學等により着々その成果を收めてゐる(寫眞は張司法部大臣)

浦東中立地帶問題 現地機關で研究

英米佛三國使臣に回答す 現地研究が實際的

【東京國通】浦東一部の中立地帶設置問題に關してはさきに現地の英米佛海軍指揮官よりわが海軍出先き官憲に申し入れがあり、同時に右諸國在京使臣よりも外務當局に同樣の申し入れがあつたが、帝國政府としては最初からこの種の取り決めはその性質上先づ現地官憲において研究せしむることが最も實際的であるとの見解を持してゐるので外務當局においては十日付の文書をもつて右帝國の趣旨をそれぞれ關係國在京使臣に回答した

統制全く亂れた 馬廠敗退の敵軍

衣川部隊長語る

【天津十一日發國通】馬廠占領に地上部隊と協力した空軍衣川部隊長の語るところによると、わが軍の空襲と敵は全く文字通りの潰亂狀態に陷り馬廠南側には自動車四臺を遺棄してあつたのが見受けられさらに馬廠西南方一里の地點で自動車六臺を發見し、その狼狽ぶりが察せられる、なほ馬廠の西南地區一帶は全く泥濘と化し、部落のみが浮島の如く各所に多數の敵の死體、兵器などを發見した、敵は目下雪崩れをうつて淸縣、靑縣南方面に退却潰走してゐるが、統制は全く亂れ先きを爭つて南へ南へと逃走してゐる

秋晴れの下

中部戰線を視察

【上海十一日發國通】秋晴れの今日午後上海戰線の視察に赴きまづ古田陸戰隊長を訪れ、部隊長より戰況概略を聞くと「晝間は銃砲火が少ないとのことでのどかな氣分になつた、越野部隊長の案內で前線に進む、遙か雨の直後の事とて秋草が綺麗だ、そよ吹く風は肌に寒く、紺碧の空にはわが軍の精鋭が銀翼を輝かせて悠々旋回してゐる、銃聲は時々一、二聞こゆるがまるで戰跡見學だ、塹壕を縫つて突角の最前線土嚢陣地に着く、工兵隊のたまりには水兵さんの活けた草花がある

突如機關銃の音がごく僕近に聞へる、すぐ前の赤い建物に敵が大分ゐるらしい「時々狙擊するから氣をつけろ」と越野部隊長に驚かされて思はず首を縮める、我飛行機に向つて敵兵が射擊してゐるのだ、敵は前方四百米ばかりの母心病院、大華農園に據つてゐる、我各前線陣地もこれに機銃の應戰をはじめた、望遠鏡をのぞくと敵兵の鐵兜が綠い草の間にキラキラと光つてゐる、越野部隊長から「城少尉が白刄を振つて奮戰した場所はあそこだ」「海軍大臣から感謝狀をもらつた甲斐少尉が戰死したところはこゝだ」と壯烈なる奮鬪談を聞く、銃火の眞只中の武勇談は殊更に感慨深い

ついで岡野部隊を訪れる、前方五百米の彼方に雲國女塾を眺め過ぐる日の豪勇ぶりをしのんだ

歸路越野部隊長が貧しさうな陋屋を指して「これがお婆さんの家です」といはれたのでのぞいてみると五、六十の老婆が「ヒヤンヒヤンメン」といひながらもらつた晝食をうれしげに食べてゐた、勇士達のやさしい心にはひしひしと胸を打つ銃火の洗禮におのゝいた記者はこの老婆の笑顏にすつかり嬉しくなつて歸路についた

讃へる江南三勇士 高等飛行の妙手

岡村、源田兩少佐に野村大尉

【上海十一日發國通】江南の聖戰に參加し連日の如く偵察爆擊、空中戰に物凄い活躍をなしてゐる海軍航空隊が誇る名パイロット三勇士が居る、岡村基春少佐、源田實少佐、野村了介大尉がそれで、岡村少佐は世界中でも水平錐揉みに陷つて生還した者なしといはれる通則を見事破つて左手の五本の指をもぎとられながらもパラシユートで悠々降下生還した經歷の持主、又源田野村兩勇士は隊內でも「源田サーカス」「野村サーカス」と呼ばれるほどの高等飛行術の妙手を持つ人々、岡村、源田、野村の三鳥人とも五尺少し位の小柄揃ひなのも珍らしいが共に全身これ勇と膽のかたまりのやうな人々、この海軍航空部隊內の[illegible]三人男、源田少佐は參謀として岡村少佐、野村大尉はそれぞれ子飼ひのサーカスを率き連れて今〇〇機編隊で支那空軍に最後のとゞめをさすべき決戰の日を待つてゐる

駐支帝國の使臣慰問に 村上公使派遣

【東京國通】外務省では戰火の上海に踏み止まつて軍と協力奮鬪を續けてゐる川越大使以下駐支大使館員および岡本總領事以下上海總領事館員等を慰問激勵のため廣田外相の使者として目下歸朝中の村上ペルー公使および馬瀨サンフランシスコ領事を派遣することになり兩氏は來る十八日長崎出帆上海に向ふことになつた、上海着の上は更に陸海將兵、居留民、工部局日本隊員義勇隊等をも歷訪慰問することゝなつた

歐亞連絡客貨運輸規則

改正統一を實施する

鐵道總局では鐵道業務の圓滑を期するため鐵道客、貨運送規程の改正を行ひ、明年一月一日より實施することゝなつたが、更に同國內規程の改正に伴つて從來社線、國線の二つに分れてゐた歐亞連絡客貨運輸規則を統一改正することに決定、目下關係運輸機關と協議の上草案作成を急ぎつゝあるが、近く正式決定の上國內規程と同樣明年一月一日より實施の豫定である

滿洲計器 鐵西に工場 擴大を計畫

滿洲計器股份有限公司では特殊會社として本格的活動を開始すべく、特に生産部門の中樞をなしてゐる奉天工場の擴充を企畫、目下鐵西工業地區に新工場豫定地約二萬坪を買收し工場建築に關し監督官廳へ許可申請中であるが、近く認可を見た上具體化される筈で今後は內地製品の輸入をまたず、自製品の生産により度量衡、計量器の全滿的需要に應ずべく計畫を進めてゐる

圖們車輛工場 地均し始まる

圖們車輛工場の地均らし工事はいよいよ十日から着手されたが、十月一杯に完了の豫定で右工事請負の松本氏は奉天鐵道總局において更に基礎工事をも設計中であるから地均し工事が終ると場合により引續き基礎工事にも着手するかも知れないと語つてゐる

濱江農事合作社

本年度計畫並運營方針

濱江省では曩に參事官會議を開催し農事合作社運動に關する今後の方針につき種々協議したが、更に右會議の結果に基き本年度事業計畫を樹立、この程決定の上各縣に通達するとゝもに、近く在哈糧棧、特産商、輸出商その他關係業者を集めて懇談會を開催、本年度の事業內容を說明、業者間の疑惑および不安を一掃することになつた

本年度農事合作社運營方針ならびに計畫內容左の如し

一、方針

合作社の事業運營には地方の實狀と發達の情勢に即應して漸進的に實施すべく、當分農畜産物增殖計畫に基く生産の改良、增進を目標とする諸機能の發揮に重點を置き諸事業中信用、利用加工、販賣、購買中いづれを先きにすべきかは地方の實情と該事業に對する準備如何によつて決定す

▲設置個所(十五縣)

1、滿溝、對靑山、呼蘭、安達の各站を中心としてブロツクを形成し得る肇東、肇州、蘭西、靑岡、呼蘭、安達の六縣

2、綏化を中心としてブロツクを形成し得る綏化、慶城、望奎の三縣

3、双城縣の縣營糧石市場は農事合作社に統合する

4、その他本年度設置準備なれる海倫、巴彥、賓縣、阿城、五常の各縣

▲交易場外の取引禁止

交易場設置とゝもに縣またはブロック內の生産物の交易場外の取引を禁止す、但し交易場事業開始前場外取引禁止に關する公示宣傳をなす

▲手數料

交易手數料(檢査料、倉庫使用料を含む)

交易手數料(檢査料、倉庫使用料を含む)は一率とし從價の百分の一とす

但し奧地交易場の利用增進を圖るため手數料は遞減し得るものとし、その遞減率はブロック內各縣において適宜協定する

△建値

交易場は自主的に建値せしむるか、または從前通り地方糧棧をして自由に建値せしむるの方法をとるか、いづれによるかは各縣又はブロック內合作社の決定にまつ

なほ地場糧棧の加入に制限を設けず一先づ全部抱擁する

二、檢査

農産物の品質向上ならびに規格の統制を圖りもつて銷流を圓滑ならしめ販賣制度の合理化に資する

△檢査場所

農業倉庫又は交易場において行ふ

△檢査

檢査は單に地方格付檢査とし規格は地方別に二—三等級程度とする

なほ地方規格の統一を圖るため本年度檢査施行前に各縣見本を持ち寄りブロック內規格を協定する

△檢査の範圍

大豆、小麥とし交易場において授受に供し又は農業倉庫に寄託するものに限る

三、農業倉庫

農業者の賣急ぎを防止し農産物の季節的需給關係の調整に資するとゝもに有事の際における物資配給に備ふ

△設置個所

合作社設置の前記十五縣の縣城

なほ交易場ならびに廿萬石以上の主要出廻地にも適宜設置す

△保管料

當分無料とし糧石交易場手數料に包括しめ、農民の倉庫利用に關する知識を普及せしむ

△保管方法

受寄物は原則として種類および格付檢査を經たる大豆小麥とし、混合保管法による、但し寄託者の申出により特定保管をも考慮する

△受寄物を擔保とする金融

合作社の規定するところに從ひ取寄物に對して金融す(資金は一括中央政府より融資の斡旋をなす)

△保管期間

寄託の日より三ケ月以內とし各倉庫適宜規定し得るも、全保管期間を通じて六ケ月を超ゆるを得ず

△受寄物に對する販賣及び運送

受寄物に對する販賣および運送の取次は本年度は原則として行はず

四、利用事業

交易場又は倉庫ならびに縣內樞要地に精選調製機(人力、畜力、動力)を設置す而して本年度は小麥、大豆の主要物件についてのみ利用せしむ

五、信用事業

本年度はこれを行はず、主として明年度の農業開發計畫と關聯ある信用事業の基礎的調査その他必要なる組織の結成をなすに止む

六、購買事業

農民生活必需品中鹽、マッチ、石油等物價變動著しからず且つ取扱容易な專賣品の如きを取扱可能なる縣において年關期に實施し、他の縣は明年度實施に要する生活および生産必要品購買事業の基本調査をなすにとゞめ、取扱量は諸種の事情を考慮して可能なる地區を選定し漸進堅實になす

△資金

資金は一括中央政府において融資の斡旋をなす

吉岡百米に 世界新記錄

=タイム十秒二=

【大阪國通】甲子園南運動場に開催された日米國際對抗陸上競技近畿大會百米決勝に於て吉岡隆德選手は十四米の追風を利し、十秒二の世界新記錄を樹立した

國防献金 關東局扱ひ

△十五圓—撫順筑紫館從事員一同△十圓—同石橋恒雄△十圓—同山上ミサ△五圓七十錢—山上慶子△二百圓—同仁頭卯三、外三十三名△百圓—同田中廣吉△百圓—同瀨田修逸△百圓—同能地榮太郞△五十一圓四十錢—同山上電氣商會日本人從業員一同△五十圓—同田中源吉△五拾圓—同吉田幸榮△參拾五圓—同東京石井鐵工所出張員、舞石直助、外從事員一同△參拾貳圓—同アジヤカフェー女給濱崎シヨシ、外十二名△參拾圓—同大限トメ△參拾圓—同中村チカ△拾五圓—同料理店一二三館藝妓一同△五圓—同仲居一同△五圓—同趙奎讀△五圓—同東豐田玄妙△參圓八拾錢—同七條小學校六年生三年生男子兄弟△貳圓五拾錢—同和田實二△壹圓五拾錢—同新屯小學校五年生、川口尚子△壹圓貳拾五錢—同二年生、川口瑛子△參圓貳拾六錢—同永安小學校二年生服部浪子、外一同△參圓參拾錢—同田久見文子、外三名△一圓—營口秋山三郞△五十錢—新京三宅直子、同永野ヨウ子△二圓五十錢—同順天小學校六年生、松田德重、同四年生、松田德衞、同順天小學校四年生、三宅喬△二圓七十錢—同白石多喜男△二圓—同小學生徒△十圓—同鈴木せい△二百圓—同國防婦女會齊々哈爾支部扱△八圓—營口馬子明、外三十七名合計金一萬六千四百七十七圓五十二錢

劈頭をかざる二戰
保稅倶、金融勝つ
不馴な新ボールに混戰數回
準硬球野球(第一日目)終る

準硬球大會第一日は絶好の日和に加へて日曜のことゝて觀衆も多く應援團の歡聲亂れ飛びまた各選手共に新ボールに不馴れの點多くエラー珍プレーに一層賑ふ

保稅11A―1內田

第一回戰內田洋行對保稅倶樂部戰は正午大辻(球)津田、仁戸田、藤田(壘)四氏審判のもとに鯉沼市公署財務處長の始球式に引續き內田洋行の先攻で開始された

一回裏保倶の攻撃劈頭一番打者杉田右翼右三壘打をはなち氣勢を上げ敵失と五番打者熊谷の中前安打に二點を先取すれば二回內田の攻撃に田中藤枝福原と續いての安打に一點を回復したが以後內田洋行ボールに不馴れの點多くエラー續出し打撃また振はず毎回三者凡退したのに對し保倶元氣旺盛終始內田を押し六回に三點を入れ更に七回に古賀、熊谷、會田の安打、杉田の三壘打と猛打をあびせ大量五點を獲得し遂に十一A對一のコールドゲームで大勝した

メンバー
內田　田上田林中枝　同　原　木村口島
　　　978216613445
內坪石小田藤福　山石山福
保倶　田場賀谷田浦江見輪
　　　杉羽西古熊會杉鐘淺三
　　　652194334 78

スコアー
內田 010000 0 0
保倶 201003 5 A
11A―1
三壘打―(保倶―杉田二本)

金融8A―2警務司

內田對保稅一回戰に續き午後二時三十分より金融合作社治安部警務司戰が森川(球)津田、橋本、仁戸田(壘)四氏審判のもとに警務司の先攻で開始された

一回裏金融合作社の攻撃で安打と敵失を利し一擧五點を先取し動かぬ自信をつけ悠々迫らず二回三回四回と連續して得點し警務司必死挽回に努め五回六回と得點したが遂に一回目に與へた五點が因となり八A對二で敗れた

敗れたメンバー
合金　合田　野　嶺浦藤楚川松
　　　河山　日　同志　伊杉佐弘平重　同
　　　7766253149 28
警務司　要澤澤　同　井　部前田塚
　　　上高長　同　金同　阿備同祖手
　　　8652213154 9
警務司　澤野田永　宮星藤末　7194

スコアー
合金 5011 1000 A
警務司 0000 1100 0　2―8A
二壘打―(金合―伊志賀、杉浦、河合)

なほ第二日目總務廳對實業A戰は十四日午後四時半より西公園球場に於て擧行される

交通慘禍頻々
きのふも電報配達夫を轢く
“亂暴な運轉”嚴罰

十二日午後六時十五分白山公園附近同治街、建國街の交叉點に於て、義和胡同電々社宅二四電々配達夫渡邊榮馬(三十七)＝原籍大分縣早見郡大神村＝が電報配達のため同治街を南行中原籍平安南道、榮樂町三丁目廿一番地居住大和組運轉手韓吉源(二十一)の運轉するトラックに追突され自轉車諸共道路上に投げ出され腹部を前車輪に轢かれ人事不省に陷り直ちに大森醫院にかつぎ込まれ目下開腹大手術中であるが、大腸を切斷され多量の內出血をみてゐる模樣で生命絶望視されてゐる、領警署では直ちに高柳司法次席以下司法總出動で現場を檢證したところ同附近はトラックの運行が頻繁である爲絶えず交通事故を繰り返し追突の原因は加害者韓がブレーキをかけなかつたこと、本年七月に始めて免許證を受けた新米であるところよりみて運轉技術未熟の爲かゝる慘禍を招いたものとみられてゐる、加ふるにトラックは二噸積であるにもかゝはらず四噸餘の煉瓦を滿載してゐるので當局では更に嚴重事實調査の上免許證をとり上げ嚴罰するは勿論のこと、將來も亂暴な運轉をする半島人運轉手を嚴重取締ることゝなつた

道路視察中の滿洲國官吏一行 敗殘兵に襲撃さる

【承德國通】某方面よりの入電によれば去る七日重要使命を帶びて〇〇道路視察に赴いた交通部道路司直轄工事科長江守保平氏、熱河省公署土木科長山岸貞一氏、同佐々木技士、同廣井雇員一行は〇〇の視察を終へ歸承の途十日午後五時半頃河北省高麗營小湯山西方十二キロの地點において突如約八十名の敗殘兵の襲撃をうけ佐々木技士、廣井雇員ほか滿人運轉手一名は壯烈な戰死をとげた

江守、山岸兩氏は無事

右に關し坂田道路司長は語る
電文が簡單なため詳細なことは判明せぬが、發信人が江守君であるから勿論同君は無事であり、また山岸君も生命には別條はないと思ふ、犧牲になつた諸君はまことにお氣の毒に堪えない詳細な報告を聞いた上で英靈を慰める方法を講じたいと思つてゐる

新京詩吟會の傷病兵慰問

新京詩吟會の陸軍病院慰問は十二日の日曜を卜して午後一時から行はれた、詩吟會田邊幹事を始め僅か七歳の堂脇昌愼君、山岸栞さん、湯澤泰子さんの兩婦人の劍舞は傷病將兵を非常に喜ばせた【寫眞は堂脇少年の劍舞】

向井組勝つ
軟式庭球午後の戰績

前半に相當の番狂はせを演じ後半に於ても前半より以上の熱戰を期待された全新京軟式庭球選手權大會は果して豫想を裏切らず最初にシードした八組中四組までが肩をならべて優勝戰々場にまでこぎつけたことは本大會の大なる收獲とせなければなるまい準々決勝戰後の戰跡を示すと左の如くである

▽準々決勝
明星(工藤 井崎)四―〇(藤澤 梅原)無所屬
明星(加藤 中村)四―三(吉田 西崎)興銀
電々(引田 谷岡)四―一(中村 大內)警察
明星(尾形 尾根山)三―四(向井 李)興銀

▽準決勝
明星(工藤 井崎)四―二(加藤 中村)明星
電々(引田 谷岡)一―四(向井 李)興銀

▽決勝戰
明星(工藤 井崎)二―四(向井 李)興銀

試合終了後菅野聯盟會長代理本島氏より優勝向井組に對しカップの授與式次いで準優勝工藤、準々優勝加藤、引田各組に對し夫々賞品を授與了つて閉會の辭あり最後に軟式庭球聯盟萬歲を三唱して盛況裡に午後六時散會した

日曜學校兒童の草花慰問

新京中央通日本基督教會日曜學校では十二日の日曜日を“子供の日”“花の日”として同校祭壇に草花を飾つてお祈りの式を行つたが、午後二時頃愛くるしい坊ちやん孃ちやん十餘名は色とりどりの草花を携へ石黑、石川、小田原の三先生に連れられて警察官慰問のため新京署を訪問「晝となく夜となく私達のためにお世話下さいますお巡りさんへ―」と感謝を披瀝して右草花を贈つた、尙同校では他の一隊がそれぞれ衛戍病院、消防隊、衛生隊の各署を訪問花を贈つて慰問した

學校及び公學校ではそれぞれ秋季大運動會を催したが、日曜と絶好の運動日和に惠まれていづれも盛況を呈した

西廣場校運動會

西廣場小學校では十三日午前八時から第十二回秋季大運動會を催す

妻、情夫と逃ぐ

新京富士町六丁目遲玉林(二七)の妻王淑芳(二五)は十二日午後三時二十分發列車で情夫楡樹縣五棵樹生れ孟憲英(二五)としめし合せて楡樹縣に逃走したので夫は直ちに驛まで搜がしに行つたが既に列車は發車した後で驛詰警察官に妻の搜査を願ひ出た

北支皇軍の慰問終へ
協和會代表歸京

滿洲國協和會では八月二十三日の國民大會の決議によつて北支における皇軍慰問のため各省代表者十三名を八月三十一日北支に送り、これ等代表は協和會中央本部指導科指導員松川平八氏に引率されて北平天津を中心に戰線に各部隊を慰問してゐたが十三日振りに一行十名(熱河、錦州、安東各省代表は途中歸省)は十二日午後六時二十分着あじあで元氣で歸京、大和新館、滿洲旅社にそれぞれ分宿したが一行を代表して松川指導員は驛頭で語る

我々一行は三十一日新京出發以來無事で北支では皇軍各部隊を親しく慰問してこゝに大任を果して無事かへりました、一日塘沽に上陸して直ちに各部隊を慰問し三日には香月司令官にお會して國民大會の決議による皇軍感謝文を手交して懇ろに御慰問しましたが閣下も非常、御滿足の樣でした、なほ長辛店では彈雨の中をくゞつて慰問もいたし皆が感激いたしました、我が陸軍の正確な爆破の情況にけ只々驚嘆の外ありません

なほ一行は十三日午前九時半から中央本部で全會員に挨拶をなした上關東軍、治安部、國務院その他關係箇所へ訪問歸任の挨拶をなす豫定である

【寫眞は驛着の一行】

六大學リーグ戰
法政6A―3慶應

【東京國通】六大學野球慶法第一回戰は六A對三で法政の勝となつた

慶應 300000000
法政 30210000A
6A―3

早大3―1帝大

【東京國通】慶法第一回戰に引續き早帝第一回戰を擧行、結局三對一で早大勝つ

早大 011010000
帝大 010000000
1―3

カラリと澄渡つた秋晴れの好天氣は惠まれたきのふの日曜トピックを御紹介します

プレンソーダ

◇……滿大の彼氏と婚約時代にある氷上のクヰーン瀧三七子さん、一日千秋の想ひで奉天から訪れて來た彼氏と散歩するうち中央通り附近で何うしたはずみか三七子さんプーンと怒つて彼氏をうつちやつて輸入百貨店に入り込んでしまつた、御機嫌を損じてはならじと彼氏もあたふたと後を追つたところ、横手の入口から出た三七子さんは後から追かけてくる彼氏に振り向きもせず岩間時計店へ……、彼氏が後を追つて入るとプイと出てハイヒールを舗道にたゝきつけるようにして西公園へ………空は碧空二人は若い?

◇……奉天警察署長時代には野球ファンで知られた警務司理事官の金井溫治君、本社主催の準硬式野球大會に昔とつた杵柄で一壘を守つて金融合作社との一戰に健鬪す、身輕な守備、三振をじヒット一本の鮮かさも遂に八對二で破れたが同君の技量は遺憾なく發揮され若さも同時にネ

◇……行樂の秋! 昨日の淨月潭行は近來にない人出だつたが中にも市立醫院の白衣の天使を連れた桑名事務長、スッカリ彼女達に牛耳られて「どうも女は外に出ると心臟が强くなるんだネこんどは一つ注射をして行かねば……」とは途は商賣によつて開けるか

遺骨五十五体
今朝十時三十分南下

十二日新京に到着した皇軍遺骨五十五體の御通夜は同夜九時から太子堂でしめやかに營まれ、十三日午前十時太子堂を出發、行列を以て祝町から中央通りを經て驛にいたり、同十時三十分發列車で凱旋の途につく、市民多數驛頭まで見送られたい、なほ通路の各戸毎には弔旗を掲げて弔意を表されたいと

軍用犬登錄審査 好成績裡に終る

滿洲軍用犬協會新京支部の第六回登錄審査は十二日正午から支部構內に於て關東軍戸村審査官により執行された、支部より鄕支部長、源田副支部長各幹事等立會ひ受審犬三十四頭に及び好成績であつた

四學校運動會終る

十二日は白菊、櫻木、順天三小

けふの天氣(南の風晴)

きのふ　氣溫　最高二六度　最低一二度

國防皇軍慰恤獻金品(本社取扱)

一、金九千二百八十六圓九十三錢
一、慰問袋　六百九十六個
一、千人針　・九枚(關東軍司令部へ)
一、金五百八十六圓十五錢(駐滿海軍部へ)
累計　九千八百七十三圓〇八錢
……九月十一日迄の分……

內地に呼應、新京でも
國民精神總動員大會
滿鐵支社主催で近く開催

政府は去る四日第七十二議會の開院式に賜つた優渥なる勅語の御主旨を一般に徹底せしめるため九日午後四時官報號外をもつて告諭を發し至誠奉公堅忍不拔目的貫徹に邁進するやう國民の進むべき途を明らかにしたが更に十一日夜日比谷公園に於て國民精神總動員大會を開き近衛首相ら朝野の名士交々起つて『時艱は如何に長期に及ぶとも有終の美を成し遂げずんば斷じてやまぬといふ不退轉の決意をもつて國家の最高目的の前に打つて一丸となり義勇奉公の誠を盡せ』と獅子吼した、新京に於ても時局重大時に鑑み在京邦人の覺悟を新にするため滿鐵支社地方課が主催して國民精神總動員大會を開くことゝなり目下着々準備を進めてゐる

植田協和會名譽顧問 全協代表を招待

協和會名譽顧問植田關東軍司令官は十二日午後六時半より日滿軍人會館に目下開催中の協和會全國聯合協議會代表百六十九名ならびに本部役員を招待し晩餐會を催した

協和會全聯協議會
第二日目審議を終る

協和會全國聯合協議會第二日午後は午後一時開會、首都代表松出彌三郎氏より緊急動議として「宮廷造營促進方の件」を上程、簡單な說明あり神吉總務廳次長よりその現狀につき詳細說明、代表數氏交々贊成意見を發表し終つてこれを全代表に諮り滿場一致可決、中央本部一任となつた、これより總務廳關係議案を上程

一、休祭日統制の件(可決)
一、官廳及民衆關係法人の勤務時間統一の件(可決)
一、官吏の差別待遇並に官吏登用試驗制度の設定の件(中央に一任)
一、新制法律普及徹底の件(總務廳に一任)
一、地籍申告期日延期方並に附帶希望の件(中央に一任)

本件については地籍整理局員より詳細に當局の意向を說明、右希望に副ひ難い旨を回答した

この間、感謝文起草委員、中央本部諮問事項答申案起草委員は別室に於いてそれぞれ委員會を開いた、次いで內務局關係議案を審議

一、市制改正に關する件

右は市制中、諮議會の意見は過半數を以て決すとあるものを協和會の精神に基き適當に改正せられたいといふものであるが、內務局側より諮議會は市長の諮問機關たる本質を說き改正の要無き旨を說明、中央本部で保留研究することとした

一、省界改劃に關する件

本件は齊々哈爾、東布特哈墨爾根各蒙古村落を興安東省管下に歸劃されたいとの要望で興安東省代表墨爾根巴彌魯氏より說明あり、內務局側より愼重調査の上善處すべき旨を回答、これを省局に一任することとした

一、地方機關綜合化の件(當局に一任)
一、村公所費目中招待費制限乃至撤廢の件(當局一任)
一、戸別捐に關する件

縣城、沙彼所居住の地主に課する戸別捐を廢し乃至輕減されたいとの希望であるが、內務局側より急速に改變は不能、今後尙研究すべき旨を答へ、中央本部に一任することゝした

次いで治安部關係議案を審議

一、國軍の從軍犧牲者に對する處置方の件

治安部代表より右犧牲者遺族に對しては充分に救恤法を講ずべき旨回答、當局に一任とす

以上をもつて本日の議案審議を打ち切ることゝなり午後五時半散會し一同は軍人會館に於ける名譽顧問の招宴に臨んだ、なほ十三日第三日は次の日程により議事を續行する

一、振鈴開會(午前九時)
二、議案審議
1、治安部關係議案(續)
2、民生部關係議案
3、產業部關係議案
4、交通部關係議案
5、司法部關係議案

けふの番組

十三日(月曜日)

朝

六、二五 ニュース(東京)
六、三〇 ラヂオ體操、入港船のお知らせ(大連)
六、五〇 初等滿洲語講座(大連)
七、一五 朝の□樂 講師 秩父固太郎(大連)
七、四五 建國體操
八、〇〇 氣象通報
九、〇五 經濟市況(東京)
九、三〇 經濟市況(東京)
一〇、〇〇 家庭講座(奉天) 乃木將軍の夫人と現代婦人の覺悟 安藤基平
一〇、三〇 家庭メモ
一〇、四〇 經濟市況(大連、新京)
一一、二〇 料理獻立(大連)
一一、三五 經濟市況(大連)
一一、四〇 經濟市況(東京)
一一、五九 時報(東京)

晝

〇、〇五 晝の演藝(奉天) ピアノ獨奏
一、エレヂー チエリコフスキー
カリニコフ作曲
二、ナイチンゲール アラビエフ・リスト作曲
三、ポロネーズ ショパン作曲
四、エチュード ヴオーレンハウプト作曲
〇、三〇 ニュース(東京、新京)
一、〇〇 經濟市況(大連、新京)
三、〇〇 經濟市況(大連、新京)
三、四〇 經濟市況(東京)
四、〇〇 ニュース(東京、新京)
四、三〇 經濟市況(大連、新京)
四、三五 天氣概況
五、二〇 ニュース(鮮語)
演藝(鮮語)
朝鮮人協和青年團の結成と其の使命 新京朝鮮人青年團副團長 幹雄吉

夜

六、〇〇 子供の時間(東京) 近世日本の英傑 乃木希典(二) 脚色並演出 東京放送童話研究會
六、二〇 コドモの新聞(東京) 關屋五十二
六、二五 國都建設記念講演 國都を語る 國都建設式典實行委員 總務部長 神吉正一
六、四五 ラヂオスケッチ 國都遊覽 ガイド 高部花惠
七、〇〇 ニュース(東京) ニュース・告知事項・番組豫告(新京)
七、三〇 合唱と獨唱 新京混聲合唱團
アルト獨唱 中村美智
バリトン獨唱 德弘隼夫
ピアノ伴奏 清水英子
指揮 細田透
一、合唱 國都建設記念の歌 李秋潭作詞 園山民平作曲
二、アルト獨唱 祖國讃歌 津川主一作詞 ハイドン作曲
三、バリトン獨唱 青年の歌 北原白秋作詞 山田耕作作曲
四、合唱 國旗掲揚の歌 乘杉嘉壽作詞 下總一作曲

乃木將軍の夕
七、四〇 講演(東京) 軍神乃木將軍 陸軍中將 河西惟一
八、一〇 詩吟(東京) 金州城 乃木希典作 櫻井信一外
八、二〇 浪花節(東京) 軍神乃木 市家樂燕
九、〇〇 琵琶(東京) 旅順開城 吉村岳城
九、三〇 時報・ニュース(東京) 氣象通報・ニュース・告知事項・番組豫告(新京)
一〇、一〇 ニュース再放送
一〇、三〇 北滿の時間(哈爾濱)
一一、〇〇 滿語ニュース・講演・音樂
アナウンサー 宮岡(朝) 上森(晝) 佐藤(夜)

義人長七郎

(禁上演映畫化) 中川雨之助 竹枝一郎畫

戀の岐路(二)(四十一)

お鐵は、たしかに急所を突かれました。だが其處は曲者。なかなか兜は脱ぎません。

「ほゝゝ利いた風なことお言ひでない。おまいさん、平の維盛さまに、鮨司屋の娘でお里といふのが惚れたといふはなしを知つておいでかい」

「あッわかつた。兩國に今度屋台店を出した鮨司屋に恐ろしく美い娘がある。それがそのお里さんてえのかい」

「馬鹿だねえこの人は。これは昔大和の國にあつた話だよ」

「あッ、昔噺か。なんだ馬鹿々々しい」

「つまり及ばぬ戀の瀧のぼり。よしんば、あたいが長七郎さまに惚れて見たところで、提灯に釣鐘、釣り合はないといふことさ」

「だつておめえ、戀に上下の隔てなしと、よく世間で言ふぢやねえか。たとへ相手は、大納言さまの若君だらうが、何だらうが、女の一念岩をも通すさ。これも昔噺だが、紀の國日高川の清姫が、安珍といふ山伏にお惚れ、大蛇となつて道成寺の釣鐘を、一ト巻き、七巻半も巻いたてえぢやねえか。殊に、おめえのその器量なり、海山千年、鍛へ上げた凄腕で、世間見ずの若君を、物にするなんざ、朝飯まへの仕事ぢやねえか……だがよ、それもこれも、元はといへばこのおいらが、おめえの爲の結びの神だぜ、……」

市松は、かさに懸つてしやべります。

それが往來中だから、お鐵は、きまりが惡くて仕樣がありません。

「この間の一件を、よもや忘れやしねえだらう。長七郎さまの印籠を、どうか盗んでもらひたいと、おめえに頼まれた馴れ合の一ト芝居、大切に見てゐる前で、女のおめえに髷をとられ、散々コキ下されたら、這々の態で逃げ出すなんて、納得づくとはいひながら隨分氣の利かねえ役割さ。だが、おめえが長七郎さまのお屋敷へ、出入ができるやうになつたのは、おいらが、その役割を勤めたからぢやねえか。してみりや、ちつとくれえの小遣錢をくれたつて、まんざら罰も當るめえ」

お鐵にも弱い尻がある。市松の差出した手を無下に拂ひ退けることもできません。

「およしよそんな大きな聲を出してさあ、人中で、みつともないぢやないか」といひながら、結局、いくらかを、掌の上に、載せてやつたのでした。

この間、淺草觀音の境内で、喧風の市松が、長七郎の印籠を掏つたのは、お鐵が長七郎に近づかう爲の、計略であつたことは、いまの市松の、問はず語りで明かですが、それは、何のためでせう?

旗本雨宮小十郎等の、永樂屋敷の裏を搔いて、一ト泡吹かせてやる魂膽だつたのです。

それも昔、大江軍平のために彼女が書き卸した狂言で謂はゞ故主の恩に報いたまゝで、お鐵自身には何の關はりも無いことなのでした。

ところが、この頃お鐵は如何だらう。

彼女は、スッカリ長七郎に惚れてしまつて困るのです。

最初は、どうかして長七郎に接近しようと、築地の屋敷の附近を徘徊した。そして、初めて長七郎に近づき、しみじみとその姿を見たのは、淺草の印籠の一件の時でした。

一ト目見た時、お鐵はゾッとしたのです。

これほど男らしい男は、またと二人、世の中にあるまい、と思つたのです。